

消 防 年 報

平 成 2 2 年 版



第31回九都縣市合同防災訓練 千葉県会場訓練（平成22年9月開催）

君 津 市 消 防 本 部

君津市民憲章



豊かな伝統と、明るい未来をもつわたくしたち君津市民は
たがいに手を取りあい、やすらぎのある住みよいまちを
つくるため、この市民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、水と緑の美しいまちをつくりましょう
- 1 健やかに働き、若さみなぎるまちをつくりましょう
- 1 笑顔といたわりで、心のふれあうまちをつくりましょう
- 1 知性をみがき、薫り高い文化のまちをつくりましょう
- 1 広い視野と英知で、世界に伸びるまちをつくりましょう

は し が き

この年報は、平成22年中の君津市における主要な消防事情を収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実育成に資するとともに、本市消防の概要を広く一般に紹介するために編集したものであります。

平成23年6月

君津市消防本部

総 括 表

消防本部・消防署	消防本部	S44. 4. 1設置	消 防 自 動 車 通 信 施 設	車 両 種 別	本部 署	分団
	消防署数	1 署		指 揮 車	1	
	指令室数	1 室		大 型 化 学 車	1	
	分 署 数	3 分署		大 型 高 所 放 水 車	1	
	消防職員数	160 人		泡 原 液 搬 送 車	1	
消防団	分 団 数	45 分団	救 急 車	6		
	団 員 数	910 人	消防ポンプ自動車	5	25	
面 積		318.83 km ²	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	3		
人 口(平成23年4月1日)		89,377 人	小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	2	19	
世 帯(平成23年4月1日)		36,667 世帯	梯 子 車	1		
予 算	消 防 費 当 初 予 算	1,530,735 千円	救 助 工 作 車	1		
	一般会計に対する構成比	5.4 %	資 機 材 搬 送 車	1		
	市民1人当たりの消防費	17,126 円	人 員 搬 送 車	1		
火 災	火 災 件 数	26 件	そ の 他	8		
	建 物 焼 失 面 積	1,583 m ²	計	32	44	
	死 者	5 人	基 地 局・前 進 基 地 局	2 局		
	損 害 見 積 額	80,124 千円	移 動 局(車 載)	31 局		
救 急	救 急 出 動 件 数	3,952 件	携 帯 局	40 局		
	搬 送 人 員	3,773 人	1 1 9 番 受 付	34 回線		
救 助	救 助 出 動 件 数	96 件	テ レ フ ォ ン サ ー ビ ス	13 回線		
	救 出 人 員	82 人				
消 防 水 利	消 火 栓	1,527 基				
	防 火 水 槽	597 基				
	無 蓋 防 火 水 槽	335 基				
	耐 震 性 防 火 水 槽	公 設 29 基 私 設 12 基				
	そ の 他	38 基				

目 次

【 総 務 】

君津市の沿革	1
消防の歴史	2 ～ 3
君津市消防のあゆみ	4 ～11
位置・地勢	12
消防の組織	13
消防本部事務分掌	14
消防署事務分掌	15
君津市の市勢推移	16
人口・世帯数の推移	16
予算の推移（一般会計）	17
消防予算の推移	17
消防職員の配置状況	18
消防職員の勤続年数	18
消防職員の階級別年齢	19
消防職員の研修状況	20
消防職員の資格取得状況	20
消防職員の表彰	21
消防庁舎の現況	22
消防車両等の配置状況	22～23
応援協定等の締結状況	24～25
消防配置図	26

【 消 防 団 】

消防団員の配置状況	27
消防団受持区域	28～29
消防団員の勤務年数	30
消防団員の報酬・出勤手当	30
消防団員の年齢別階級	31
消防団車両配置状況	32～33
消防団員の表彰状況	34

【 予 防 】

消防用設備等設置状況	35
業態別・階層別防火対象物	36
消防用設備等届出受理件数	37
消防法第7条に基づく月別同意件数	38
甲種防火管理者選任等の状況	39
乙種防火管理者選任等の状況	40
防火対象物定期点検制度	41
類別危険物製造所等調	42
所在地別危険物施設	43
危険物関係の許可・認可 承認及び各種届出状況	43
京葉臨海南部地区の防災体制	44
消防音楽隊の状況	45

【 警 防 】

出動状況月別一覧表	46
消防隊出動状況及び現場到着平均時間	47
消防水利の現況	48
消防水利数の推移	48
消防水利調査月別実施状況	49
災害時要救護者実態調査集計表	50
一人暮らし老人調査実績	51
一人暮らし老人調査結果	51
各種訓練実施状況	52
消防本部・署への視察・見学状況	52
重要警備対象物調査	53
消防資機（器）材の配置状況	54

【 火 災 】	
月別火災発生状況	55
時間帯別火災発生件数	55
火災種別・原因別出火件数	56
曜日別火災発生件数の推移	57
覚知別火災件数	57
火災発生状況の推移	58
建物火災（面積・損害額）の推移	58
火災種別・原因別出火件数の推移	59
月別火災発生件数の推移	60

【 救 急 】	
署別救急活動状況	61
署別・事故種別搬送人員	61
署別救急出動件数及び搬送人員の推移	62
傷病程度別搬送人員	62
時間帯別救急出動件数	63
月別救急活動状況	64
救急隊員の行った応急処置状況	65
救急救命士の行った救急救命処置内容	65
救急資格者数	65
救急救命士の病院研修	65
応急手当の普及啓発実施状況	66
救急資器材保有状況	67～68
救急隊の平均到着時間及び距離	68

【 救 助 】	
月別救助出動状況	69
救助隊員としての資格等	69
救助活動状況の推移	70
救助用資器材の整備状況	71
各種訓練実施状況	72

【 通 信 指 令 】	
消防通信施設系統図	73
消防用無線局配置状況	74
覚知別受付状況	75
月別受付状況	75
テレホンガイド利用状況	75
気象警報・注意報発表等状況	76
君津市防災行政無線運用状況	76
天気日・降雨日数と降雨量の推移	77
気象の状況	77
降雨日数と降雨量の推移	77

総務



君津市のマスコットキャラクターきみびよん

君津市の沿革

君津市にいつごろから人類が住み始めたかは明らかではないが、内蓑輪野間木戸・星谷上遺跡から石器が出土していることから、先土器時代にはすでに人類が生活していたと推定される。

4世紀に入ると、大和朝廷の統一が進み、やがて房総の地に新しい波が押しよせてきた。大和政権に服属した房総の小国の王たちは、それぞれの国の支配権を与えられ「国造」となった。「先代旧事本紀」などによれば、房総には11の国造がおかれ、小櫃川流域は馬来田国造、小糸川流域は須恵国造に属し、大和地方の文化が比較的早く到来した地域であったといわれる。

大化の改新（645）により国郡制度が確立し、房総は上総国と下総国に分けられ、本市域は上総国周准郡及び畔蒜郡（のちに望陀郡に併合）に属した。

また、このころ内蓑輪九十九坊台に大寺院が建立され、当地方ではすでに白鳳期において仏教文化が開花していたと推測される。

8世紀になると、公地公民制度が徐々に崩壊し、有力な豪族や社寺は開墾地（荘園）をふやして私有するようになり、本市では周西荘、周東荘、畔蒜荘などが存在したといわれる。荘園の乱立は武士の発生につながり、房総一円は争乱があいつぎ、本市周辺では桓武平氏とその一族の支配下に属したものの、源氏の再興によって源氏の支配下に入ったと考えられる。

中世に至り、当初は武田氏の治めるところであったが、16世紀半ば以降ほとんどが里見氏の所領となり、天正18年（1590）の里見氏の削封後は徳川氏の所領となった。

慶長8年（1603）の江戸幕府創設後は、房総は大半が旗本領と譜代小藩の領地となり、小櫃川流域の小櫃、久留里は譜代大名土屋氏及び黒田氏の治める久留里藩領に、松丘、亀山は川越藩領に属した。一方、小糸川流域は、ほとんどが幕領と旗本領の相給支配が行われていた。

明治維新の後、明治4年（1871）の廃藩置県により、本市域は木更津県の、次いで明治6年には千葉県の所管となった。明治22年（1889）の市制町村制の施行により、八重原村、周西村、貞元村、周南村、中村、小糸村、秋元村、三島村、小櫃村、久留里町、松丘村、亀山村の12町村が誕生した。昭和18年には八重原村と周西村が合併して君津町となり、さらに昭和29～30年の町村合併により、君津町（君津町・貞元村・周南村）、小糸町（小糸村・中村）、清和村（秋元村・三島村）、小櫃村及び上総町（久留里町・松丘村・亀山村）の3町2村となり、昭和45年9月には、これら5か町村の合併により、人口64,609人、面積311.25K㎡の町が誕生し、翌昭和46年9月1日県下25番目に市制を施行した。

21世紀を迎え、東京湾アクアラインの開通、館山自動車道君津インターチェンジの開設に伴う周辺整備などが進展するなか、水と緑の豊かな自然の中で、「自然と人の共生」を基本理念とし、「自然と個性豊かな活力に満ちた都市」を目指す青春都市です。

消防の歴史

1. 武家消防のはじまり

消防が組織的に行われるようになったのは、江戸時代に入ってからで、1629年（寛永6年）に幕府は、江戸城を守るために大名数十家に火のかかりを命じた。火災の際には、老中の名をもって火消に関する奉書を出して、大名を非常招集したので「奉書火消」といわれた。

これが我が国で最初の消防隊で、その後、1639年（寛永16年）江戸城本丸から出火した火災で、城中ことごとく焼失したので幕府はこれを機会に大名火消の組織を強化し、浅野内匠頭長矩等6大名に専門に奉書火消の役を命じ、さらに、1643年（寛永20年）に6万石以下の譜代大名、浅野家、稲葉家など16家を火消の役に任じて420人を1隊と定め、4隊を編成10日ごとに各隊交替して任務にあたった。1658年（万治元年）に従来の大名火消のほかに4千石以上の旗本4名に火消役を命じ、これを幕府直属のものとしこれを定火消と呼んだ。定火消の組織としては、1人の火消役の下に与力6騎、同心30人、臥煙（がえん）100人が置かれた。

しかし、これらの大名火消や定火消の出動する範囲は厳しく制限され、江戸城と武家屋敷とに限られ、町場の火災には出向かず、延焼の恐れのあるときでも境界線で待機していた。

2. 公共消防（店火消・町火消）のはじまり

1719年（享保4年）には、江戸南町奉行の大岡越前守は町火消、いろは48組を設けるとともに本所、深川に別に16組を組織した。町火消は純然たる義勇消防であって、組員は無報酬に等しく、町内住民にこの義務が負わされた。また町奉行の監督に服してはいたが、純然たる自治的組織であって、経費一切が町の負担であり、組織や人員等も町役人の自由に委ねられていた。この組織は多少の変遷があったにせよ、明治維新まで続いた。

3. 消防組の興り

明治維新の訪れとともに武家火消は消滅したが、いろは48組と本所、深川の16組の町火消は新しく生れた南北市政裁判所に次いで新設された東京府に移管され、明治3年町火消を改組して消防組とした。

4. 千葉県消防の起源

県下における消防の組織は、明治14年千葉県警察の消防規則が定められたが、これが組織に制度化された千葉県消防の最初であった。その後明治27年2月勅令をもって消防組織規則が制定公布され、県下に41組84部5,804人の組員が誕生した。

5. 君津市消防の沿革

本市に公設消防組が誕生したのは、下記のとおりである。

久留里町	明治35年2月5日 2部編成、初代組頭 杉浦亀吉
小櫃村	大正3年8月18日 13部編成、初代組頭 宮崎庄之助
貞元村	大正3年2月1日 5部編成、初代組頭 宮崎国作
八重原村	大正6年2月 6部編成、人員450名、初代組頭 藤平元吉
小糸村	明治44年2月 12部編成、初代組頭 和田正作
中村	大正14年3月1日 10部編成、初代組頭 野口親
周南村	昭和2年3月 初代組頭 松本小八郎
周西村	大正2年1月
秋元村	明治末年頃 11部編成、初代組頭 山中秀蔵
三島村	明治末年頃 10部編成、初代組頭 星野忠平

松丘村、亀山村においても、おおむね昭和初期までには設置されたようである。

その後、警察行政の指導下において発展を続けてきたが、昭和14年国家の戦時体制の強化によって警防団に改組され、戦後、昭和22年再び消防団に復し、翌昭和23年消防組織法の施行によって、初めて警察行政から独立した。

このように、自治体消防組織が確立され、純然たる市町村機関としての消防団が誕生した。その後、昭和29～30年の町村合併により12消防団から5消防団に統合された後、昭和45年9月、3町2村の合併により消防団も統合され、1団5個支団45個分団の現在の組織となった。

常備消防については、昭和44年4月旧君津町における消防本部署の創設に始まり、発展を続け、現在は1本部1本署1室3分署からなり、職員定数160名の組織となった。

君津市消防のあゆみ

- 明35. 2. 久留里町消防組設置
明44. 2. 小糸村消防組設置
大 3. 2. 貞元村消防組設置
大 3. 8. 小櫃村消防組設置
大 6. 2. 八重原村消防組設置
大14. 3. 中村消防組設置
昭 2. 3. 周南村消防組設置
その他、周西、秋元、三島、松丘、亀山の5村においても、おおむね昭和初期までに消防組が設置されたようである。
- 昭14. 1. 24 警防団令の施行により、各町村消防組は警防団に改組
昭18. 4. 30 周西・八重原両村の合併により、両村警防団を統合して君津町警防団を設置
昭22. 4. 30 消防団令の施行により、各警防団は消防団に改組
昭23. 3. 7 消防組織法の施行により、警察行政から独立して完全な自治体消防となる。
昭29～30 町村合併の進行に伴い、従来の11町村消防団は君津、小糸、清和、小櫃、上総の5町村消防団となる。
昭38～39 昼間消防力の不足を補うため、5か町村にそれぞれ役場職員による消防隊が設置された。
- 昭44. 4. 1 君津町に消防本部・署が設置され、職員定数17名をもって発足
消防長 長島昇氏就任
昭44. 6. 1 職員定数23名となる。
昭44. 7. 28 君津町危険物安全協会設立
昭44. 10. 21 消防署に化学消防ポンプ自動車1台配置
- 昭45. 4. 1 職員定数50名となる。
昭45. 8. 13 消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 8. 17 消防署に救急自動車1台配置し救急業務を開始
昭45. 9. 28 5町村合併により新「君津町」誕生。従来の君津町消防本部・署はそのまま新君津町消防本部・署となり、消防団は統合されて、1団、5支団、44分団、団員定数1,506名となり、消防団長に鎌田善次郎氏就任
昭46. 3. 31 支団役員及び役場消防隊等の人員統一により、団員定数1,489名となる。
- 昭46. 4. 1 職員定数55名となる。
昭46. 9. 1 県下25番目の市として市制施行に伴い君津市消防本部・署、団と改称された。
昭46. 9. 30 消防長 長島昇氏退任
昭46. 10. 1 消防長 四宮喜八郎氏就任
昭47. 3. 31 消防署上総出張所竣工
- 昭47. 4. 1 職員定数83名となる。
上総出張所及び小糸出張所設置（組織のみ）
昭47. 4. 5 消防署に救急自動車1台配置
昭47. 4. 30 消防長 四宮喜八郎氏退任
消防団長 鎌田善次郎氏退任
昭47. 5. 1 消防長 鎌田善次郎氏就任
消防団長 山田治雄氏就任
昭47. 6. 30 消防署に救急自動車1台配置

- 昭47. 7. 1 職員定数85名となる。
消防署上総出張所 職員20名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台を
もって業務開始
- 昭47. 7. 31 消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
- 昭47. 9. 1 職員定数95名となる。
- 昭47. 10. 15 消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
- 昭47. 11. 26 消防署小糸出張所 職員18名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台を
もって仮設庁舎（鎌滝自治会集会所）において業務開始
- 昭47. 12. 1 役場消防隊の廃止により団員定数1,412名となる。
- 昭47. 12. 18 消防署に救急自動車1台配置
- 昭48. 3. 1 小糸出張所本庁舎で業務開始
- 昭48. 3. 31 消防団長 山田治雄氏退任
- 昭48. 4. 1 消防団長 川俣正明氏就任
職員定数99名となる。
一部団員削除のため、消防団員定数1,362名となる。
- 昭48. 5. 12 千葉県消防設備保守協会より広報車1台の寄贈を受け本部に配置
- 昭48. 6. 21 千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け署に配置
- 昭48. 10. 1 救助隊（隊長以下14名）、音楽隊（隊長以下25名、全員兼務）を設置
- 昭48. 11. 13 消防署に40m級梯子付消防ポンプ自動車1台配置
- 昭48. 11. 21 日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け署に配置
- 昭49. 3. 28 消防署に救助工作車1台配置
- 昭49. 4. 1 職員定数120名となる。
消防団音楽部の廃止により消防団員定数1,342名となる。
- 昭49. 7. 15 日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車1台の寄贈を受け署に配置
- 昭50. 4. 1 消防団長 川俣正明氏再任
- 昭51. 8. 1 消防本部機構改革、総務課・予防課の二課制とする。
- 昭52. 4. 1 消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係の三係制とする。
消防団長 川俣正明氏再任
- 昭53. 5. 木更津信用金庫よりマイクロバス1台、連絡車1台の寄贈を受け本部に配置
- 昭54. 1. 消防署に大型化学消防ポンプ自動車1台配置
- 昭54. 3. 31 消防署に指揮車1台配置
- 昭54. 3. 31 消防長 鎌田善次郎氏退任
- 昭54. 4. 1 消防長 加藤栄氏就任
消防団長 川俣正明氏再任
- 昭54. 8. 3 君津市防火管理安全協議会設立
- 昭55. 3. 3 消防署に泡原液搬送車1台配置
- 昭55. 3. 31 消防団長 川俣正明氏退任
- 昭55. 4. 1 消防団長 小倉義雄氏就任
消防本部・署機構改革、総務課に財務係・庶務係、予防課に指導係・危険物係の
二係制、署に庶務係・消防係・救急係の三係制とする。
- 昭55. 4. 22 君津婦人防火クラブ設立
- 昭55. 11. 4 日本防火協会より婦人防火クラブ広報車1台の寄贈を受け予防課に配置

昭55. 12. 26	少年消防クラブ設立（大和田小学校・小櫃小学校）
昭56. 3. 25	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭56. 4. 1	消防団長 小倉義雄氏再任 人員削減により消防団員定数998名となる。
昭56. 7. 10	総務課に連絡車1台配置
昭57. 1. 28	消防署に救急自動車1台配置
昭57. 2. 24	消防署上総出張所に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭57. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係・救助係・通信係の五係制とする。
昭57. 11. 18	消防本部・消防団が第18回県民の消防員団体表彰旗受賞
昭57. 12. 21	消防署に大型高所放水車1台配置
昭58. 2. 27	予防課に査察車1台配置
昭58. 3. 15	消防署小糸出張所に救急自動車1台配置
昭58. 3. 31	消防長 加藤栄氏退任 消防団長 小倉義雄氏退任
昭58. 4. 1	消防長 齋藤正雄氏就任 消防団長 松井清氏就任
昭58. 5. 10	幼年消防クラブ設立（清和保育園）
昭58. 11. 14	消防署小糸出張所に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭58. 11. 30	少年消防クラブ設立（松丘小学校）
昭59. 1. 24	消防署上総出張所に救急自動車1台配置
昭59. 2. 28	消防署上総出張所に小型動力ポンプ付積載車1台配置
昭59. 9. 30	消防長 齋藤正雄氏退任
昭59. 10. 1	消防長 永鷲英氏就任
昭59. 10. 15	消防署に指揮車1台配置
昭59. 10. 30	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭60. 2. 8	消防団が昭和59年度日本消防協会長表彰旗受章
昭60. 3. 9	日本損害保険協会より救急自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭60. 3. 31	消防団長 松井清氏退任
昭60. 4. 1	消防団長 服部基吉氏就任
昭60. 5. 21	本部に消防指令車1台配置
昭60. 12. 20	消防署小糸出張所に小型動力ポンプ付積載車1台配置
昭61. 5. 26	予防課に査察パトロール車1台配置
昭61. 5. 28	総務課に輸送車1台配置
昭62. 2. 20	普通消防ポンプ自動車2台更新（第3・18分団）
昭62. 3. 10	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第31分団）
昭62. 3. 31	消防団長 服部基吉氏退任
昭62. 4. 1	消防団長 山下秀弥氏就任
昭62. 11. 20	普通消防ポンプ自動車1台更新（第8分団）
昭63. 2. 13	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第33分団）
昭63. 3. 15	救助工作車更新（消防署）
昭63. 7. 21	日本消防協会より連絡車1台の寄贈を受け総務課に配置
昭63. 11. 14	普通消防ポンプ自動車3台更新（第7・11・22分団）

昭63. 11. 25	少年消防クラブ設立（中小学校） 幼年消防クラブ設立（美和幼稚園）
昭63. 12. 23	消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-A）1台配置
平元. 1. 10	天皇陛下崩御（1月7日）により、消防出初式は中止される。
平元. 1. 31	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第40分団）
平元. 3. 31	消防長 永蔭英氏退任 消防団長 山下秀弥氏退任
平元. 4. 1	消防長 皆川桂信氏就任
平元. 4. 1	消防団長 小倉大和氏就任
平元. 10. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新（第28分団）
平 2. 3. 12	普通消防ポンプ自動車2台更新（第2・19分団）
平 2. 3. 29	小型動力ポンプ付積載車3台更新（第13・20・41分団）
平 2. 7. 25	第26回千葉県消防操法大会において第13分団が小型ポンプの部で最優秀賞、 第3分団がポンプ自動車の部で優秀賞を受賞
平 2. 10. 12	第12回全国消防操法大会に第13分団が出席し敢闘賞を受賞
平 2. 12. 17	小型動力ポンプ付積載車2台更新（第37・39分団）
平 3. 1. 21	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第35分団）
平 3. 4. 1	消防団長 小倉大和氏再任
平 3. 7. 25	日本消防協会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
平 3. 8. 31	連絡1号車更新（総務課）
平 3. 12. 20	普通消防ポンプ自動車1台更新（第10分団） 小型動力ポンプ付積載車1台更新（第44分団） 消防ポンプ自動車1台更新（消防署）
平 4. 2. 25	広報車1台更新（予防課）
平 4. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第14分団）
平 4. 3. 16	大型化学消防ポンプ自動車1台更新（消防署）
平 4. 7. 23	消防署に現場指揮広報車1台配置
平 4. 8. 5	消防庁舎新築工事開始
平 5. 2. 4	普通消防ポンプ自動車1台更新（消防署）
平 5. 3. 8	普通消防ポンプ自動車2台更新（第9・29分団） 小型動力ポンプ付積載車2台更新（第34・42分団）
平 5. 3. 31	消防長 皆川桂信氏退任 消防団長 小倉大和氏退任
平 5. 4. 1	消防長 榎本守氏就任 消防団長 柳井範佳氏就任 職員定数129名となる。 消防署機構改革により指令室を新設し、通信係を指令係とした。
平 5. 9. 10	消防庁舎完成
平 5. 9. 20	新消防庁舎にて業務開始
平 5. 10. 21	梯子付消防自動車（38m級）更新（消防署）
平 5. 12. 20	査察車1台更新（予防課）
平 6. 1. 21	救急自動車1台更新（消防署小糸出張所）
平 6. 3. 11	普通消防ポンプ自動車2台更新（第12・24分団）
平 6. 3. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新（消防署小糸出張所）
平 6. 3. 25	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第17分団）
平 6. 4. 1	職員定数140名となる。

平 6.10.27	第10回全国婦人消防操法大会出場敢闘賞を受賞
平 6.11.11	小型動力ポンプ付積載車1台更新(消防署上総出張所)
平 6.12.21	普通消防ポンプ自動車2台更新(第1・38分団) 小型動力ポンプ付積載車2台更新(第30・32分団)
平 7. 1.17	阪神淡路大震災発生、1月26日西宮市、2月8日に神戸市に市災害救援班派遣、 班員として消防職員3名を派遣
平 7. 2.17	泡原液搬送車更新(消防署)
平 7. 3.10	救急自動車1台更新(消防署上総出張所)
平 7. 3.31	消防長 榎本守氏退任
平 7. 4. 1	消防長 石井洋氏就任 消防団長 柳井範佳氏再任
平 7.11.12	防災フェスティバル開催 第1回君津市消防団早出し競技会開催
平 7.11.22	小型動力ポンプ付積載車1台更新(消防署小糸出張所)
平 7.11.24	第16分団機庫火災
平 7.11.30	救急救命士2名誕生 消防署に高規格救急自動車1台配置
平 8. 1.22	普通消防ポンプ自動車2台更新(第4・6分団)
平 8. 1.31	救助隊に隊員保護器具(防毒衣・毒ガス検知管)4セット配備
平 8. 2. 1	高規格救急自動車運用開始
平 8. 2.24	消防音楽隊ジョイントコンサート(君津市民文化ホールにて新日鐵君津吹奏楽団と 共演)
平 8. 2.25	消防団第4分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.91㎡)
平 8. 3.19	普通消防ポンプ自動車2台更新(第16・43分団) 小型動力ポンプ付積載車2台更新(第21・36分団)
平 8. 3.25	消防団第16分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.91㎡)
平 8.10.23	第1回クスの木コンサート開催
平 8.11.20	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平 8.12. 1	君津消防協力隊(セイバー君津)発足
平 8.12. 6	第1回君津市消防職員委員会開催
平 9. 1.31	泡原液タンク(10㎡)設置
平 9. 2.28	100㎡級耐震性貯水槽1基新設(中野東公園)
平 9. 3.31	市役所遊休施設(浄化槽)を1,000㎡級貯水槽に改修 第2分団施設(機庫・貯水槽・乾燥塔)解体 消防団長 柳井範佳氏退任
平 9. 4. 1	消防団長 鳥井征利氏就任 消防署本署救急隊二隊稼動開始
平 9. 6.24	100㎡級耐震性貯水槽1基新設(坂田駅前公園)
平 9. 7. 7	消防署に林野火災用可搬式送水装置1台配置
平 9. 8.24	救急フェア開催
平 9.12.10	普通消防ポンプ自動車3台更新(第25・26・27分団)
平 9.12.16	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平10. 1.22	消防団組織検討委員会第1回会議開催(委員長 小川副団長)
平10. 1.28	小型動力ポンプ付積載車1台更新(第23分団)
平10. 3.25	消防団第4分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.98㎡)
平10. 3.	旧泡原液搬送車タンクを改修し、法木地先市有林に貯水槽として設置
平10. 3.31	消防長 石井洋氏退任
平10. 4. 1	消防長 鈴木征二氏就任
平10. 6. 6	消防ポンプ自動車更新(消防署・CD-II型)

平10. 11. 13	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (久留里市場農村公園)
平10. 12. 25	消防団第 3 分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.98m ²)
平10. 12. 28	査察車更新 (予防課)
平11. 1. 10	君津市消防出初式挙行 (第 2 日曜日とした)
平11. 3. 31	消防長 鈴木征二氏退任
平11. 4. 1	消防長 宮崎彌一郎氏就任 消防団長 鳥井利利氏再任 小糸・上総出張所を分署に格上げ
平11. 6. 7	消防団第5分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.98m ²)
平11. 6. 19	第29回君津市消防団消防操法大会開催 (ポンプ車38分団・小型ポンプ32分団優勝)
平11. 7. 3	第20回君津支部消防操法大会開催 (ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
平11. 7. 27	第35回千葉県消防操法大会開催 (ポンプ車 2 位・小型ポンプ 6 位)
平11. 8. 21	9 9 きみつ消防防災フェア開催
平11. 11. 1	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (池田東公園)
平12. 1. 31	資機材搬送車 1 台配備 (クレーン付)
平12. 3. 6	消防団第9分団機庫新築 (鉄骨造 2 階建・延57.96m ²)
平12. 4. 1	指令室に課長相当職を配置 分署長・指令室長日勤体制になる。 普通救助隊を特別救助隊に改組
平13. 1. 15	連絡車更新 (総務課)
平13. 2. 13	消防団第32分団機庫新築 (鉄骨造 2 階建・延57.96m ²)
平13. 3. 23	救助工作車更新 (消防署)
平13. 3. 28	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (大道沢北公園)
平13. 3. 31	消防長 宮崎彌一郎氏退任 消防団長 鳥井利利氏退任
平13. 4. 1	消防長 坂本健司氏就任
平13. 4. 1	消防団長 鈴木康弘氏就任
平13. 6. 23	第30回君津市消防団消防操法大会開催 (ポンプ車26分団・小型ポンプ32分団優勝)
平13. 7. 7	第22回君津支部消防操法大会開催 (ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
平13. 8. 1	第37回千葉県消防操法大会開催 (ポンプ車 8 位・小型ポンプ 2 位)
平13. 10. 16	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (北子安公園)
平13. 10. 26	消防専用無線電話装置用自家発電システム設置 (小糸分署)
平13. 11. 28	上総分署に高規格救急自動車 1 台配置
平14. 1. 1	ホームページ開設
平14. 3. 5	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (戸崎地先)
平14. 3. 15	上総分署ホース乾燥塔更新
平14. 3. 19	消防団第 1 分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.97m ²)
平14. 7. 13	第23回君津支部消防操法大会開催 (ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津 2 位)
平14. 7. 31	第38回千葉県消防操法大会開催 (ポンプ車 3 位)
平14. 11. 7	消防団員確保推進事業を施行
平14. 12. 16	小糸分署ホース乾燥塔更新
平15. 2. 28	消防団第26分団機庫新築 (鉄骨造 2 階建・延58m ²)
平15. 3. 13	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (中島中部自治会館)
平15. 3. 25	消防団第21分団機庫移転改修 (軽量鉄骨造 2 階建・延52.71m ²)
平15. 3. 27	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (上総亀山駅)
平15. 3. 31	消防長 坂本健司氏退任
平15. 4. 1	消防長 早坂勲氏就任 消防団長 鈴木康弘氏再任 消防本部・署機構改革、総務課を消防総務課とし財務担当・庶務担当、予防課に 指導担当・危険物担当の二グループ制、署は庶務班・消防隊・救急隊・救助隊の 体制となり、指令係を指令班とした。
平15. 7. 3	火の用心サミット (取手市、浜松市、新城市、岡崎市、丸岡町、君津市)
平15. 8. 24	「消防開放日」の実施
平15. 8. 28	第32回全国消防救助技術大会に出場 (種目:ロープブリッジ渡過)
平15. 9. 26	広報車更新 (予防課) 連絡車更新 (消防署)
平15. 11. 20	自治体消防55周年記念大会に参加

平15. 12. 4	第8分団ホース乾燥塔更新
平15. 12. 19	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (大岩青年館)
平16. 2. 18	消防団第15分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.97m ²)
平16. 2. 25	消防団第41分団機庫新築 (鉄骨造2階建・延64.24m ²)
平16. 3. 17	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (中野西公園)
平16. 3. 30	消防長 早坂勲氏退任
平16. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (尾車地先)
平16. 4. 1	消防長 山下実氏就任 君津市防火安全協会発足 (君津市防火管理安全協議会・君津市危険物安全協会・ 君津婦人防火クラブの統合) 緊急消防援助隊に消火隊を登録
平16. 7. 7	第7分団ホース乾燥塔更新
平16. 8. 26	第33回全国消防救助技術大会に出場 (種目:ロープブリッジ渡過、はしご登はん)
平16. 11. 14	消防団駅伝大会開催 (優勝第3支団)
平16. 11. 19	小糸分署に高規格救急車 1 台配置
平16. 12. 7	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第15分団、CD-I型)
平16. 12. 20	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (大野原公園)
平17. 2. 25	消防庁長官表彰 (消防団地域活動表彰 (団員確保功労)) 受賞
平17. 3. 17	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (行馬地先)
平17. 3. 31	消防団長 鈴木康弘氏退任
平17. 4. 1	消防団長 高橋 明氏就任 女性消防官1名採用 (救命士)
平17. 8. 25	第34回全国消防救助技術大会に出場 (種目:ロープブリッジ渡過)
平17. 10. 31	第30分団ホース乾燥塔更新
平17. 11. 10	第36回県民の消防員表彰で消防団が団体表彰受章
平17. 11. 29	NBC災害対応資機材4式救助隊へ配備
平18. 2. 28	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第3分団、CD-I型) 消防緊急援助隊支援資機材 (エアーテント他) 配備
平18. 3. 10	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (サエン田公園)
平18. 3. 24	消防署本署に高規格救急車 1 台配置 消防団第24分団機庫新築 (鉄骨造2階建・延64.24m ² 、ホース乾燥塔更新)
平18. 3. 31	消防長 山下 実氏退任
平18. 4. 1	消防長 尾棹 進氏就任 緊急消防援助隊に消火・救急・後方支援部隊を登録
平18. 11. 9	消防団による住宅防火診断
平18. 12. 8	第25分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 8	第32分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 15	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (君津中央公園)
平19. 1. 24	本署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 1 台配置 (I-B型)
平19. 2. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (末吉地先)
平19. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第31分団)
平19. 3. 14	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (人見地先) 40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (小糸分署)
平19. 3. 20	消防団第40分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延59.62m ²)
平19. 3. 23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第18分団、CD-I型)
平19. 3. 28	本署に高規格救急車 1 台配置
平19. 4. 1	職員定数160名となる。
平19. 4. 1	消防団長 高橋 明氏再任
平19. 4. 1	女性消防官1名採用 (救命士)
平19. 7. 9	高機能消防指令センター設計業務委託
平19. 9. 9	君津市消防団フェア実施
平19. 9. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (郡地先)
平20. 2. 8	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第33分団)
平20. 2. 6	本署に高規格救急車 1 台配置
平20. 2. 28	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第8分団、CD-I型)
平20. 2. 29	第42分団ホース乾燥塔更新
平20. 2. 29	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設 (南子安地先)
平20. 3. 12	上総分署に水槽付消防ポンプ自動車 1 台配置 (I-A型)

平20. 3. 17 消防団第7分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62㎡）
 平20. 3. 18 松丘分署庁舎竣工
 平20. 3. 21 100㎡級耐震性貯水槽1基新設（広岡地先）
 平20. 3. 31 消防長 尾棹 進氏退任

 平20. 4. 1 消防長 鈴木 隆氏就任
 平20. 4. 1 君津市消防団協力事業所表示制度実施要綱を施行
 平20. 7. 14 君津市消防署松丘分署外構工事完成
 平20. 9. 23 第2回君津市消防団フェア実施
 消防団協力事業所表示証 6社交付
 平20. 9. 24 松丘分署に普通消防ポンプ自動車1台配備（CD-I型）
 平20. 10. 4 君津市消防署松丘分署業務開始
 職員15名 消防ポンプ自動車1台 高規格救急車1台をもって業務開始
 平21. 3. 6 普通消防ポンプ自動車1台更新（第22分団、CD-I型）
 平21. 3. 25 高機能消防指令センター運用開始
 平21. 3. 31 40㎡級耐震性貯水槽1基新設（大山野地先）
 平21. 3. 31 消防長 鈴木 隆氏退任
 平21. 3. 31 消防団長 高橋 明氏退任

 平21. 4. 1 消防長 岡根 敏晴氏就任
 平21. 4. 1 消防団長 前田 吉敬氏就任
 平21. 4. 1 機能別消防団員制度開始（市役所分団）
 平21. 4. 1 女性消防官1名採用（消防士）
 平21. 6. 1 女性消防官1名採用（救命士）
 平21. 6. 13 消防団協力事業所表示証 4社交付
 平21. 9. 8 広報連絡車1台配備（松丘分署）
 平21. 10. 1 君津市消防署松丘分署23名体制業務開始
 平21. 12. 16 第38分団ホース乾燥塔更新
 平21. 12. 25 消防本部査察車1台更新（予防課）
 平22. 1. 10 消防団協力事業所表示証 2社交付
 平22. 2. 26 普通消防ポンプ自動車1台配備（松丘分署、CD-II型）
 平22. 3. 2 普通消防ポンプ自動車2台更新（第7・11分団 CD-I型）
 平22. 3. 9 常備消防発足40周年記念式典
 平22. 3. 19 40㎡級耐震性貯水槽1基新設（上新田地先）
 平22. 3. 26 共同指令センター運営計画が千葉県消防指令業務共同運用推進協議会に承認

 平22. 9. 1 第31回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）
 平22. 10. 5 上総分署建設用地購入
 平22. 10. 25 40㎡級耐震性貯水槽1基新設（人見地先）
 平22. 12. 12 第3回君津市消防団フェア実施
 消防団協力事業所表示証 3社交付
 平22. 12. 13 40㎡級耐震性貯水槽1基新設（俵田地先）
 平22. 12. 13 100㎡級耐震性貯水槽1基新設（宮下地先）
 平23. 2. 25 普通消防ポンプ自動車1台更新（第28分団 CD-I型）
 平23. 2. 28 小型動力ポンプ付積載車1台更新（第40分団）
 平23. 3. 22 緊急消防援助隊派遣（福島県（第4次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）
 平23. 3. 24 緊急消防援助隊派遣（福島県（第5次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）
 平23. 3. 31 消防長 岡根 敏晴氏退任

 平23. 4. 1 消防長 岡田 典夫氏就任
 平23. 4. 1 消防団長 前田 吉敬氏再任

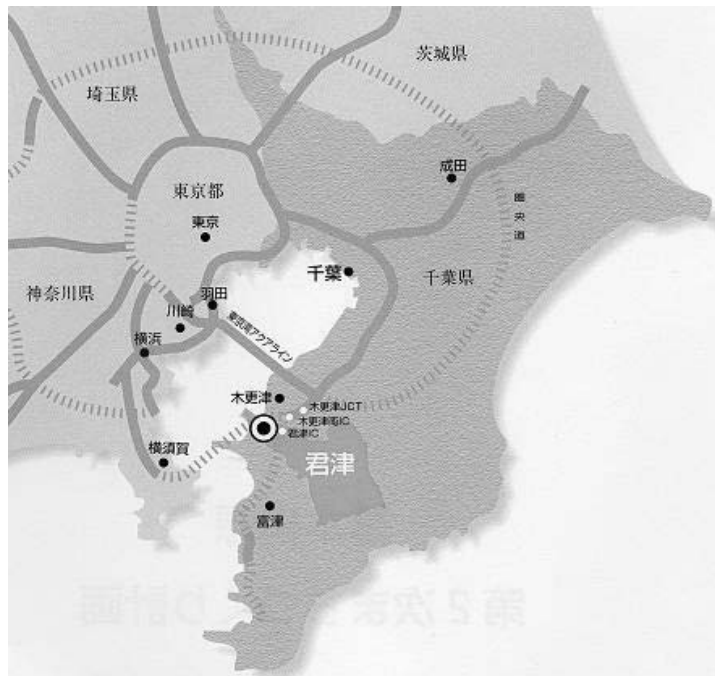
位 置 ・ 地 勢

本市は、房総半島のほぼ中央に位置し、県下第二番目の広大な面積を有している。西端は東京湾に臨み、北から順に木更津市、市原市、大多喜町、鴨川市、富津市の4市1町と境を接している。

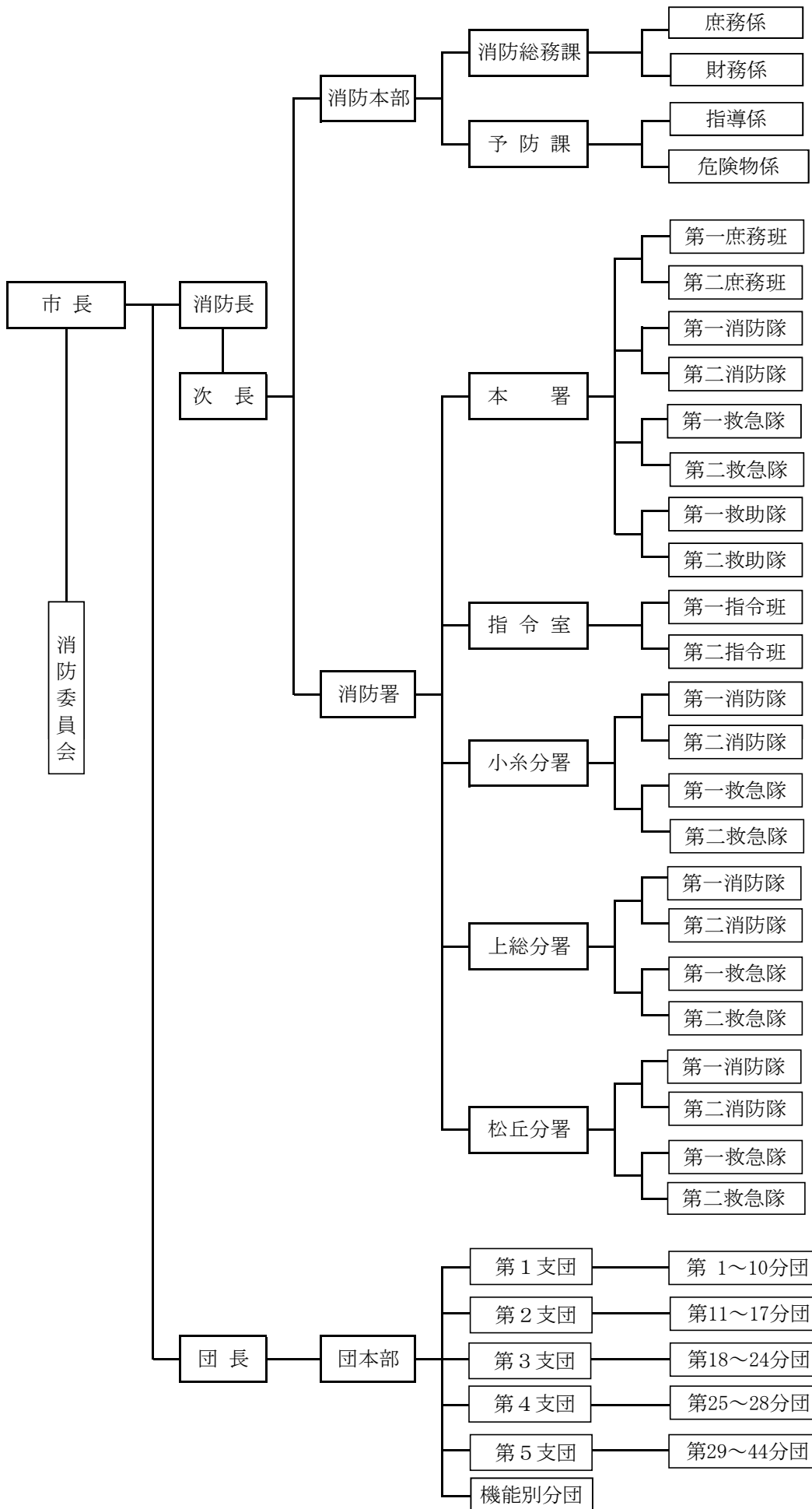
市の南部には清澄山系が東西に連なり、それより更に東部には大福山系、西部に高宕、鹿野山系、中央には三石、大塚山系がそれぞれ北に向って走り、次第になだらかな丘陵となっている。三石山系の間を東には小櫃川が北に流れて木更津市に入り、西には小糸川が北西に流れて東京湾に注ぎ、両川の沿岸には肥沃な耕地が開けている。“鉄鋼の君津”と呼ばれるように臨海部は工業化がすすんだが、市の東南部には丘陵地帯がひろがり、自然の大パノラマが展開されている。

豊かな水と緑、温暖な気候、澄んだ空気、明るい光の中で栽培される新鮮な野菜と果物温泉も湧き出て、観光地としての要素がいっぱい。また、豊かな心を育てる名所、旧跡もすばらしいものがある。

☆ 位 置	東経 139° 55' 01" 北緯 35° 19' 05"
☆ 面 積	3 1 8 . 8 3 K m ²
☆ 広 ぼう	東西 2 7 . 3 K m 南北 2 2 . 6 K m
☆ 周 囲	1 1 8 . 2 K m



消防の組織



消防本部事務分掌

消 防 総 務 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 施策の企画、推進及び進行管理並びに本庁との連絡調整に関する事。 2 事務事業の管理及び改善並びに予算及び施策の評価に関する事。 3 予算、決算、人事等に関する総合調整に関する事。 4 職場内研修の企画及び推進に関する事。 5 主要施策の関係機関に係る情報の収集及び整理並びに当該関係機関との連絡調整に関する事。 6 本部内の庶務に関する事。 7 文書及び公印に関する事。 8 消防長が別に定める警防事務の調整に関する事。 9 訓令等に関する事。 10 消防団に関する事。 11 消防関係団体との連絡調整に関する事。 12 消防委員会に関する事。 13 儀式及び表彰に関する事。 14 消防職員委員会に関する事。 15 安全衛生委員会に関する事。 16 安全運転教育に関する事。 17 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。 18 貸与品に関する事。
-----------------------	---

予 防 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火対象物、消防用設備等の届出の処理に関する事。 2 消防同意に関する事。 3 消防法(昭和23年法律第186号)に基づく立入検査及び違反処理に関する事。 4 火災の予防及び防災意識の普及啓発に関する事。 5 消防広報及び消防音楽隊に関する事。 6 防災関係団体との連絡調整に関する事。 7 防火関係団体の育成指導に関する事。 8 火災警報の発令に関する事。 9 防火管理者の育成に関する事。 10 危険物製造所等の許認可に関する事。 11 危険物製造所等の立入検査及び予防措置に関する事。 12 少量危険物及び指定可燃物の届出に関する事。 13 石油コンビナート等特別防災区域の防災指導に関する事。 14 危険物取扱者の指導に関する事。 15 消防関係手数料の収納に関する事。 16 水火災の調査及び統計に関する事。 17 り災証明に関する事。
-------------	---

消防署事務分掌

本 署	第一庶務班 第二庶務班	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印及び物品の管理に関すること。 2 署員の勤務計画に関すること。 3 署員の研修及び福利厚生に関すること。 4 本署隊の編成に関すること。 5 署に関すること。
	第一消防隊 第二消防隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関すること。 2 君津市消防警防規程(平成13年君津市消防本部訓令(甲)第1号)に基づく警防調査に関すること。 3 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 4 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 5 君津市火災予防条例(昭和46年君津市条例第26号)に基づく届出の処理に関すること。(予防課において所掌するものを除く) 6 火災調査に関すること。(その他の火災等の軽易なもの)
	第一救急隊 第二救急隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。 6 救急搬送証明に関すること。 7 救急統計に関すること。
	第一救助隊 第二救助隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助業務に関すること。 2 救助技術及び救助資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救助車両及び救助資機材等の維持管理に関すること。 4 救助統計に関すること。

指令室	第一指令班 第二指令班	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災、救急、救助その他の災害等の受報及び出動指令に関すること。 2 防災通信に関すること。 3 災害情報等の収集及び関係機関との連絡に関すること。 4 通信指令業務の研究及び訓練に関すること。 5 通信指令施設の維持管理に関すること。 6 気象観測及び気象統計に関すること。
-----	----------------	--

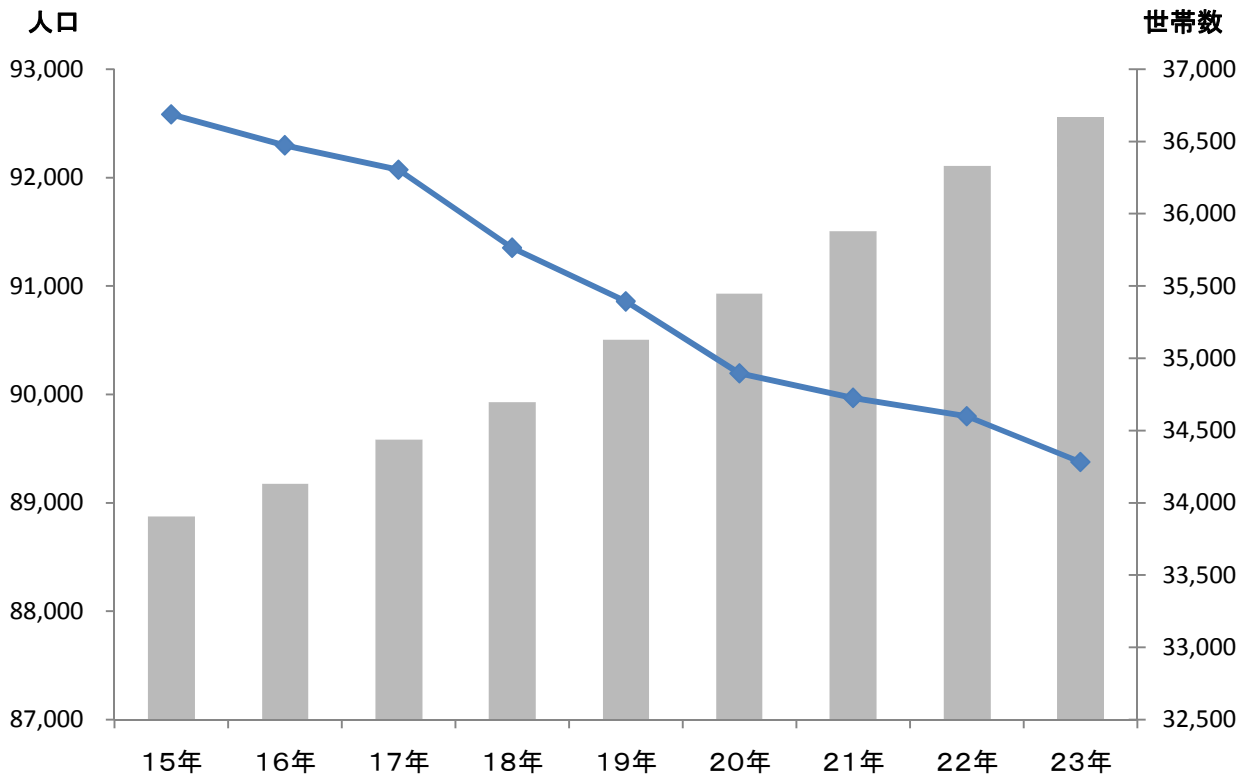
分 署	第一消防隊 第二消防隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関すること。 2 救助業務に関すること。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関すること。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関すること。 (予防課において所掌するものを除く) 7 火災調査に関すること。(その他の火災等の軽易なもの) 8 分署に関すること。
	第一救急隊 第二救急隊	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。

君津市の市勢推移

各年 4月1日現在

項目 年	面積 (k m ²)	人口	世帯数	消防職員一人当り			消防団員一人当り		
				人口	世帯数	面積	人口	世帯数	面積
平成15年	318.83	92,583	33,903	696	254	239	101	37	35
平成16年	318.83	92,298	34,129	694	257	240	100	37	35
平成17年	318.83	92,072	34,434	682	255	236	100	37	35
平成18年	318.83	91,353	34,697	672	255	234	98	37	34
平成19年	318.83	90,858	35,121	658	255	231	100	39	35
平成20年	318.83	90,194	35,440	605	238	214	99	39	35
平成21年	318.83	89,968	35,878	652	260	231	99	39	35
平成22年	318.83	89,799	36,332	579	234	206	96	39	34
平成23年	318.83	89,377	36,667	569	234	203	98	40	35

人口・世帯数の推移



予算の推移(一般会計)

年 度	一般会計 当初予算(A) (千円)	消 防 費 当初予算(B) (千円)	構成比 (B)/(A) (%)	市民一人 当たり 予算額 (円)	市民一人 当たり 消防費 (円)
平成15年度	26,250,000	1,423,057	5.4	283,529	15,371
平成16年度	27,400,000	1,422,432	5.2	296,865	15,411
平成17年度	25,800,000	1,470,228	5.7	280,215	15,968
平成18年度	27,100,000	1,591,627	5.9	296,651	17,423
平成19年度	28,000,000	1,785,818	6.4	308,173	19,655
平成20年度	29,500,000	1,824,272	6.2	327,073	20,226
平成21年度	28,500,000	1,526,041	5.3	316,779	16,962
平成22年度	29,300,000	1,557,257	5.3	326,284	17,342
平成23年度	28,400,000	1,530,735	5.4	317,755	17,127

消防予算の推移

単位：千円

年 度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費	合 計
平成15年度	1,274,822	77,304	56,075	14,856	1,423,057
平成16年度	1,258,038	71,384	80,623	12,387	1,422,432
平成17年度	1,268,758	78,319	98,648	24,503	1,470,228
平成18年度	1,253,415	75,058	129,189	133,965	1,591,627
平成19年度	1,261,954	79,121	372,171	72,572	1,785,818
平成20年度	1,272,525	78,000	429,694	44,053	1,824,272
平成21年度	1,317,053	78,632	95,840	34,516	1,526,041
平成22年度	1,300,447	74,308	119,452	63,050	1,557,257
平成23年度	1,227,363	78,214	205,761	19,397	1,530,735

消防職員の配置状況

平成23年4月1日現在

階級別 配置別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
消防本部	消 防 長	1							1
	次 長		1						1
	消防総務課		1	3	3				7
	予 防 課		2	2	1	3	1		9
消防署	本 署		6	8	7	10 ①	28		59 ①
	指 令 室		1	4	1	1	4		11
	小 糸 分 署		1	8	2	5	7		23
	上 総 分 署		1	7	2	6	7		23
	松 丘 分 署		1	6	3	6 ①	7 ①		23 ②
出 向					3				3
計		1	14	38	22	31 ②	54 ①		160 ③

※○は、うち女性

消防職員の勤続年数

平成23年4月1日現在

階級別 年 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
5年未満					7 ①	53 ①		60 ②
5年以上10年未満					15 ①	1		16 ①
10年以上15年未満					1			1
15年以上20年未満				16	8			24
20年以上25年未満				6				6
25年以上30年未満			5					5
30年以上	1	14	33					48
計	1	14	38	22	31 ②	54 ①		160 ③

※○は、うち女性

消防職員の階級別年齢

平成23年4月1日現在

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	その他	計
18						2		2
19						6		6
20						11		11
21						8		8
22						6		6
23						9		9
24					6	4		10
25					1	2		3
26					1	2		3
27					2			2
28					1	2		3
29					3			3
30								
31					1			1
32					2	1		3
33					2	1		3
34					5			5
35					6			6
36				10	1			11
37				5				5
38				2				2
39				1				1
40				1				1
41				1				1
42				2				2
43								
44								
45								
46			1					1
47			2					2
48								
49			3					3
50			2					2
51			4					4
52		1						1
53			1					1
54			1					1
55			5					5
56			3					3
57		5	8					13
58		6	6					12
59	1	2	2					5
60								
計	1	14	38	22	31	54		160
平均	59歳6月	57歳5月	54歳5月	40歳4月	31歳6月	21歳5月		37歳5月

消防職員の研修状況

平成23年3月31日現在

年度別（平成）		17年度 以 前	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	計	
研修科目									
消防 大学 校	上級幹部科							0	
	幹部科(幹部研修)	(5)	1		1		1	3	
	本 科	4						4	
	予 防 科	1						1	
	警 防 科	6				1		7	
	救 急 科	7						7	
千 葉 県 消 防 学 校	初 任 科	143	4	10	16	15	9	197	
	警 防 科	11						11	
	予防科	予 防 査 察 科 (予 防 科 程)	16		1	1	1	1	20
		査 察 科 程	7						7
		火 災 調 査 科	6			1	1	1	9
		危 険 物 科	7					1	8
	救急科	救 急 科	42	1	1	2	2	2	50
		Ⅱ 科 程	42						42
	初級幹部科	48						48	
	中級幹部科	24				1	1	26	
	幹部特別研修科	2						2	
	救助科	15	1	1	1	1	1	20	
	訓練指導科	62	1	2	2	2	1	70	
	はしご自動車等講習会	22	2	1	1	1	1	28	
	気管挿管講習	6						6	
薬剤投与講習		2	1	1	2	1	7		
気管挿管・薬剤投与講習		2	1	1	1	1	6		
救急救命士養成研修	8					1	9		

消防職員の資格取得状況

資 格 等 の 種 類	資格取得者数	資 格 等 の 種 類	資格取得者数
救急救命士	30	潜 水 士	33
救急Ⅱ課程	27	ガス溶接	9
救急標準課程	46	小型クレーン	27
特定化学物質等作業主任	18	玉 掛	23
高圧ガス製造保安責任者	8	小型船舶	18

消防職員の表彰

年度別		16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度
表彰区分								
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章	1		1		1	2	1
千 葉 県 知 事	文 化 功 勞 章							
	特 別 功 勞 章							
	永年勤続功労章					1		1
	功 勞 章		1	1	1	1	1	1
	精 勤 章			1	1		1	1
千葉県防災対策監	防 災 対 策 監 章		12	12	2	6	10	7
日 本 消 防 協 会 長	勤 続 章	7	1	5		5		
	功 績 章							
	精 績 章			1				
千葉県消防協会長	永年勤続功労章	1	24	12	4	2	2	
	特 別 功 勞 章							
	功 績 章							
	功 勞 章		1					
	精 勤 章		2	2	3	3	3	3
	感 謝 状							
君 津 支 部 長	特 別 功 勞 章	1			1			
	功 勞 章	25		2	3	5	5	2
	感 謝 状		2			2		2
全 国 消 防 長 会	優 良 職 員 表 彰				1			2
	永年勤続 (40)			1			4	9
	永年勤続 (35)	9	7	12				
	永年勤続 (30)	8	3	1	5		4	
	永年勤続 (25)		3					
	永年勤続 (20)	1	2		2	2		2
君 津 市 消 防 長	永年勤続功労章	2		2	5	9	7	3
	精 勤 章	7	2	1		1		1
君津市消防団長	感 謝 状		2			2		

消防庁舎の現況

署別 区分		消防本部・本署	小糸分署	上総分署	松丘分署
所在地		君津市 杓 師 3丁目1番25号	君津市 鎌 滝 441番地	君津市 久留里市場 384番地	君津市 広 岡 1795-1番地
建築年月		平成5年9月	昭和48年2月	昭和47年4月	平成20年3月
構 造		鉄骨 鉄筋コンクリート造 3階建	鉄筋 コンクリート造壁式 一部2階建	鉄筋 コンクリート造壁式 一部2階建	鉄骨造 一部タイル張 一部2階建
規 模	敷地面積	8,881.26㎡	1,662.00㎡	1,315.92㎡	1,410.21㎡
	建築面積	1,965.48㎡	154.49㎡	142.84㎡	344.71㎡
	延床面積	3,756.89㎡	169.43㎡	164.53㎡	499.14㎡

消防車両等の配置状況

所 属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	エンジン 排気量	車 体		
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)
消 防 本 部	消防長車	トヨタ	平成22年	袖 300 ひ 7015	1,490	4.44	1.72	1.49
	連絡1号車	ニッサン	平成14年	袖 800 さ 4358	1,760	4.41	1.69	1.71
	連絡2号車	マツダ	平成12年	袖 800 さ 2860	1,830	4.68	1.69	1.70
	人員搬送車	三菱	平成 2年	袖 22 さ 1493	3,900 (D)	6.95	1.99	2.75
	資機材搬送車	三菱	平成12年	袖 800 さ 1295	5,240 (D)	6.73	2.17	2.70
	査察1号車	ニッサン	平成10年	袖 88 な 3465	1,490	4.29	1.66	1.64
	査察2号車	ニッサン	平成21年	袖800 さ 9986	1,990	4.71	1.69	2.03
	広報車	トヨタ	平成15年	袖 800 さ 5913	1,990	4.74	1.69	2.23

所属	車両名称	車名	年式	登録番号	エンジン	車体		
					排気量	全長(m)	全幅(m)	全高(m)
本署	指揮車	スズキ	平成8年	袖 88 な 2670	1,590	3.97	1.63	1.83
	連絡3号車	マツダ	平成15年	袖 800 さ 5917	1,780	4.28	1.69	2.20
	梯子車	ヒノ	平成5年	袖 88 や 1246	17,230 (D)	10.86	2.49	3.55
	救助工作車	三菱	平成13年	袖 800 は 120	8,200 (D)	7.52	2.30	3.15
	普通1号車	三菱	平成19年	袖 800 は 513	7,545 (D)	7.33	2.30	3.00
	大型化学車	三菱	平成4年	袖 88 や 1064	16,750 (D)	9.72	2.49	3.08
	泡原液搬送車	三菱	平成7年	袖 88 や 1446	8,200 (D)	6.62	2.46	2.85
	大型高所放水車	三菱	昭和57年	千 88 に 3976	14,880 (D)	11.96	2.49	3.50
	普通6号車	三菱	平成11年	袖 800 さ 72	8,200 (D)	6.40	2.32	2.50
	普通4号車	ヒノ	平成10年	袖 88 さ 9831	7,960 (D)	6.51	2.30	2.78
	救急2号車	トヨタ	平成13年	袖 800 さ 4121	3,370	5.61	1.80	2.55
	救急5号車	トヨタ	平成19年	袖 800 な 5	2,690	5.64	1.88	2.56
	救急6号車	ニッサン	平成20年	袖 830 む 6	3,490	5.64	1.90	2.47
	林野火災対策車	ニッサン	昭和62年	袖 88 さ 1233	3,950	5.04	1.80	2.25
小糸分署	普通3号車	ヒノ	平成6年	袖 88 さ 4685	7,410 (D)	6.46	2.22	2.70
	積載2号車	イズ	平成7年	袖 88 さ 6014	3,050 (D)	4.82	1.69	2.55
	救急3号車	ニッサン	平成16年	袖 800 さ 6981	3,490	5.64	1.90	2.47
上総分署	普通2号車	ヒノ	平成20年	袖 830 ほ 119	6,400 (D)	7.00	2.30	2.92
	積載1号車	イズ	平成6年	袖 88 さ 5109	3,050 (D)	4.88	1.69	2.45
	救急4号車	ニッサン	平成18年	袖 800 さ 7937	3,490	5.64	1.90	2.55
松丘分署	普通7号車	ヒノ	平成20年	袖 830 ま 119	4,000 (D)	5.73	1.88	2.60
	普通8号車	ヒノ	平成22年	袖 830 め 119	6,400 (D)	6.90	2.26	3.10
	救急1号車	トヨタ	平成20年	袖 802 ふ 1	2,690	5.64	1.89	2.49
	連絡4号車	ニッサン	平成21年	袖 830 な 4	1,990	4.77	1.69	2.03

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

応援協定等の締結状況
















協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
千葉県広域消防相互応援協定	平成 4年 4月 1日	千葉県下市町村及び一部事務組合の消防機関	大規模災害、産業災害その他の災害の予防鎮圧等に万全を期す
千葉県水道災害相互応援協定	平成 7年11月 2日	千葉県内の水道事業体及び水道用水供給事業体並びに下総町、大栄町、山武町及び芝山町	地震、異常湧水等の水道災害が発生した場合、県内の水道事業体及び水道用水供給事業体が県の調整の下に応援活動を行う
救急救命処置に関する協定	平成 7年12月28日	君津郡市中央病院組合	救急救命処置の指示
災害時における千葉県内市町村間の相互応援に関する基本協定	平成 8年 2月23日	県内市町村	被害者の救出及び食料物資の供給等
災害時における物資の供給に関する協定	平成 8年 4月 1日	(株)ジョイフル本田	応急生活物資供給
	平成 9年 2月28日	生活協同組合ちばコープ	
君津市、草津市災害支援・友好交流基本協定	平成 9年 3月 7日	滋賀県草津市	相互応援体制の確立を図り、情報交換や調査研究を行う
災害時等における廃棄物処理施設に係る相互援助細目協定	平成 9年 7月31日	千葉県下市町村及び一部事務組合	災害時により多量の廃棄物が発生する等の緊急事態及び一般廃棄物処理施設に改修工事等の事態が発生した場合、市町村及び一部事務組合間で相互に応援協力を行う。
災害時における君津郵便局・君津市間の協力に関する覚書	平成 9年 9月26日	君津郵便局	災害時の特別郵政事業、避難場所物資集積場所等の提供、被災状況等の情報提供
(社)日本水道協会千葉県支部災害時相互応援に関する協定	平成10年 5月18日	社団法人日本水道協会	地震、異常湧水等の災害が発生した場合、速やかに給水能力を回復できるように、(社)日本水道協会の会員間において相互に応援活動を行う
災害時における燃料等の供給に関する協定	平成11年 6月 3日	千葉県石油商業協同組合君津支部	災害時の燃料供給等
災害時の医療救護活動に関する協定	平成12年 4月 1日	社団法人君津木更津医師会	災害時における医療救護活動
災害時における飲料水確保のための応急作業に関する協定	平成12年 9月 1日	君津市管工事業協同組合	災害が発生し、破損された水道施設の復旧に関して協力を行う
災害時の救護支援活動に関する協定	平成14年 5月 8日	君津木更津薬剤師会	災害時における医療活動の救護支援

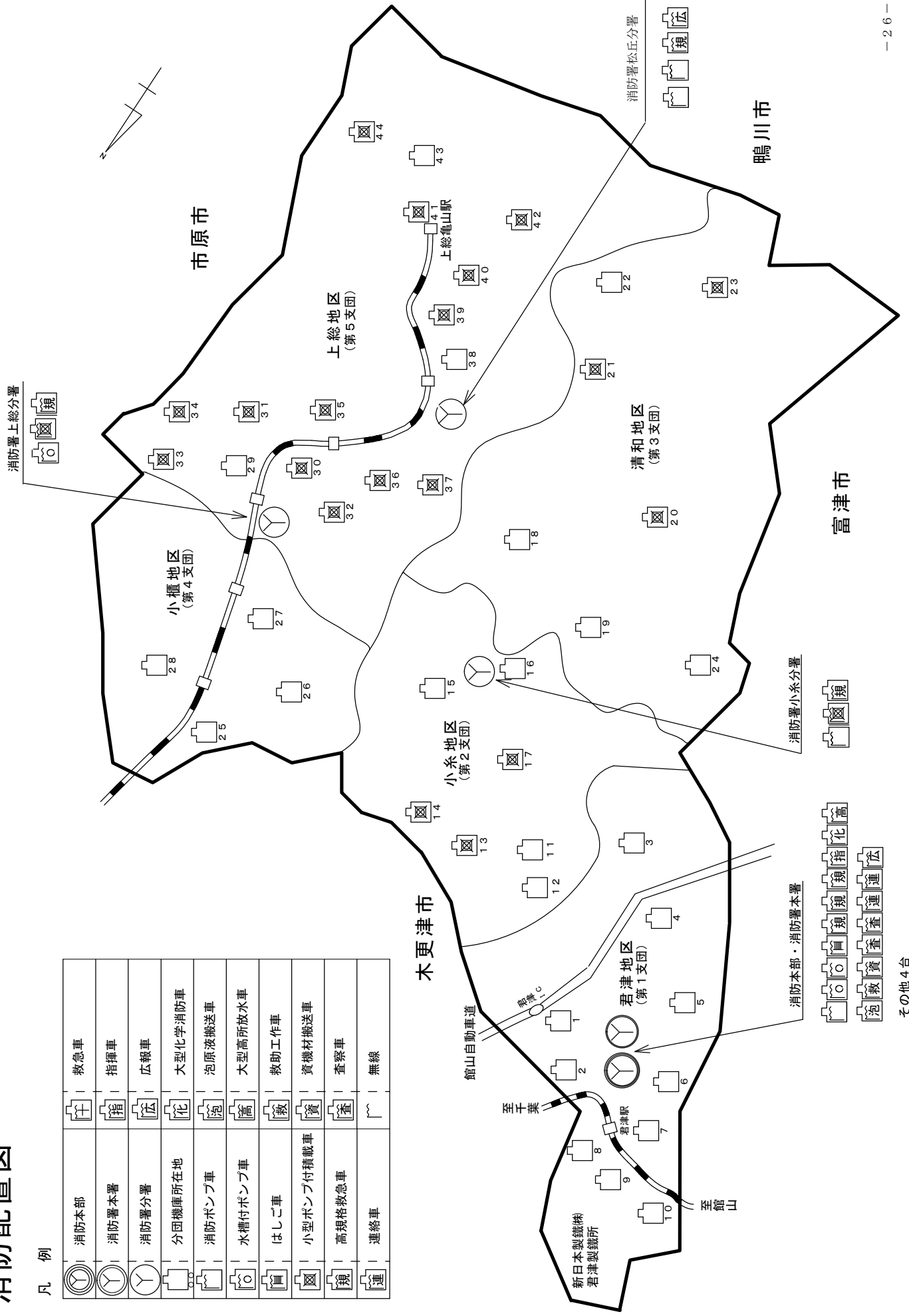
応援協定等の締結状況











































































協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
災害時における応急生活物資等の供給に関する協定	平成15年12月 1日	社団法人千葉県エルピー ガス協会 木更津支部	災害時における応急生活物資等の供給
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急措置に関する協定	平成16年 5月11日	君津建設業協同組合	公共土木施設等の応急復旧措置による機能の確保等
救急救命士気管挿管に関する病院実習協定書	平成16年 9月16日	君津郡市中央病院組合	気管挿管に関する病院実習
救急救命士薬剤投与に関する病院実習協定書	平成18年 6月26日	君津中央病院企業団	薬剤投与（エピネフリン）に関する病院実習
館山自動車道消防相互応援協定	平成19年 7月 4日	県内6市	消防に関する相互応援
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急処置に関する協定	平成19年 7月 5日	君津造園建設業協同組合	災害が発生し、または発生するおそれがある場合、応急処置を行う。
災害時における物資の供給に関する協定	平成20年 3月 3日	(株)ダイエー	応急生活物資供給
大規模停電発生時における君津市防災行政無線の活用に関する協定	平成20年 7月 1日	東京電力株式会社 木更津支社	電力供給に係る広域的な停電が発生した場合に市民等への広報をするため、君津市防災行政無線の活用をする
地震、風水害、その他の災害における、応急措置に関する協定	平成20年11月 5日	君津市電業組合	同市の管理する施設の機能を確保し、又は施設の機能を回復させる事
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定書	平成21年 3月31日	県内の消防本部（局）と県内で運行する鉄道軌道事業者	安全かつ迅速な消防活動と公共交通機関としての列車運行の早期復旧を図るため
災害時における災害情報の放送に関する協定	平成22年 7月 6日	かずさエフエム株式会社	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時における災害情報の放送に関する協定	平成22年 7月 7日	かずさエフエム株式会社	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時の情報交換に関する協定	平成23年 2月14日	国土交通省関東地方整備局	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、相互が市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。

消防配置図

凡例

	消防本部		救急車
	消防署本署		指揮車
	消防署分署		広報車
	分団機庫所在地		大型化学消防車
	消防ポンプ車		泡原液搬送車
	水槽付ポンプ車		大型高所放水車
	はしご車		救助工作車
	小型ポンプ付積載車		資機材搬送車
	高規格救急車		査察車
	連絡車		無線



消防本部・消防署本署
     
 消防署分署
   
 分団機庫所在地
       
 消防ポンプ車
       
 水槽付ポンプ車
       
 はしご車
       
 小型ポンプ付積載車
       
 高規格救急車
       
 連絡車
       
 無線
       

その他4台

消防団

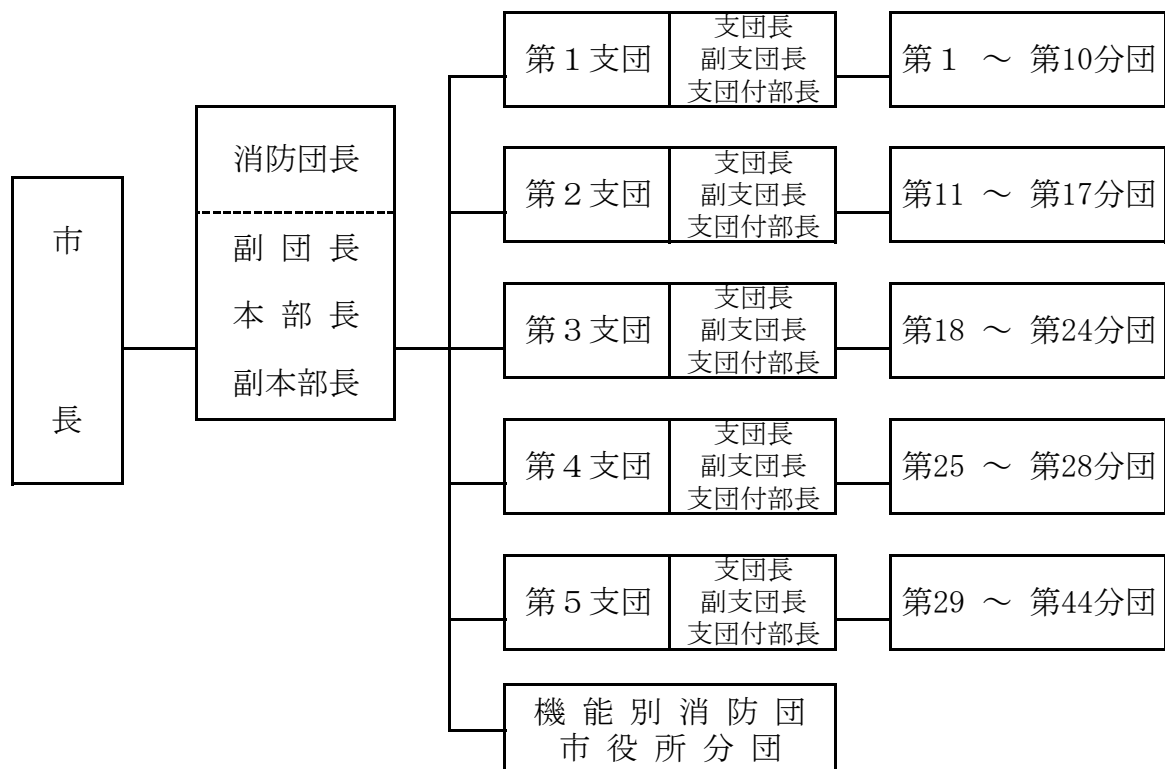


第31回九都縣市合同防災訓練

消防団員の配置状況

平成23年4月1日現在

階級 \ 所属	団本部	市役所分団	第1支団	第2支団	第3支団	第4支団	第5支団	計
条例等定数	6	30	232	147	136	126	321	998
実数	6	30	227	147	111	106	283	910
団長	1							1
副団長	2							2
本部長	1							1
副本部長	2							2
支団長			1	1	1	1	1	5
副支団長			2	2	2	2	2	10
支団付部長			5	3	3	3	6	20
分団長		1	10	7	7	4	16	45
副分団長		1	10	7	7	4	16	45
部長		2	20	14	14	8	32	90
団員		26	179	113	77	84	210	689



消防団受持区域

単位：k m²

支団	分団	受 持 区 域	区域面積
第一支団	第1分団	三直、内箕輪、内箕輪1丁目、法木作、法木作1丁目、外箕輪、外箕輪1～4丁目、八重原、畑沢飛地、内箕輪・外箕輪・法木作入会	5.53
	第2分団	南子安、南子安1～9丁目、北子安、北子安1～6丁目、杵師、杵師1～5丁目、北子安飛地、久保飛地	4.44
	第3分団	六手、皿引、尾車、草牛、馬登	9.00
	第4分団	宮下、宮下1～2丁目、小山野、常代、常代1～6丁目、浜子、大山野、作木、山高原	8.36
	第5分団	貞元、八幡、杉谷、新御堂、郡、郡1～3丁目	5.05
	第6分団	小香、上湯江、下湯江、中富(伽欄及び沢向を除く)、下湯江飛地、中野飛地	4.46
	第7分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目	2.18
	第8分団	坂田、東坂田1～4丁目、西坂田1～4丁目、君津台1～3丁目、高坂	2.75
	第9分団	大和田、大和田1～5丁目、人見(神門を除く)、人見1～5丁目、中富(伽欄及び沢向)	1.94
	第10分団	人見(神門)、君津、西君津	9.45
第二支団	第11分団	中島、白駒	3.88
	第12分団	泉	1.59
	第13分団	上、練木、大鷲、大鷲新田、大井、上・大鷲・大鷲新田入会	5.95
	第14分団	行馬、根本、小糸大谷、長石、法木、かずさ小糸、糠田飛地	11.21
	第15分団	大井戸、糸川、大野台	10.63
	第16分団	鎌滝、福岡、荻作、鬼泪	6.62
	第17分団	塚原、糠田	1.59
第三支団	第18分団	西栗倉、東栗倉、東猪原、西猪原、東猪原・西猪原入会、東日笠・東栗倉入会	9.46
	第19分団	清和市場、市宿、日渡根	3.20
	第20分団	平田、植畑、西日笠、市場・西栗倉・平田・植畑・西日笠入会、植畑外・四村入会	11.28
	第21分団	東日笠、二入、辻森、大岩	5.23
	第22分団	正木、奥米、宿原	12.12
	第23分団	怒田沢、旅名、豊英旧倉沢、豊英旧奥畑	16.52
	第24分団	鹿野山	5.91

単位：k m²

支団	分団	受 持 区 域	区域面積
第 四 支 団	第25分団	山本、西原、賀恵淵	6.05
	第26分団	戸崎、岩出、寺沢、田川飛地	13.24
	第27分団	青柳、箕輪、上新田、俵田	5.01
	第28分団	末吉、三田、長谷川、小櫃台、吉野錯綜地	8.00
第 五 支 団	第29分団	久留里市場、小市部、久留里、浦田(戸張)	3.56
	第30分団	浦田(戸張を除く)	4.25
	第31分団	怒田(福野を除く)	7.41
	第32分団	向郷、久留里大和田、富田、愛宕、栗坪、芋窪、寺沢錯綜地	6.00
	第33分団	久留里大谷、吉野	4.97
	第34分団	川谷、怒田(福野)	5.86
	第35分団	平山	2.86
	第36分団	山滝野	6.23
	第37分団	大坂	7.24
	第38分団	広岡	3.27
	第39分団	大戸見	3.87
	第40分団	大戸見旧名殿、柳城、利根、加名盛、大中、豊田飛地、加名盛飛地、豊田旧菅間田飛地、台錯綜地	11.42
	第41分団	藤林、草川原、川俣旧川俣、川俣旧月毛、川俣旧押込、豊田旧菅間田、豊田旧野中、川俣飛地、藤林飛地、高水	4.60
	第42分団	笹、香木原、笹飛地	25.32
	第43分団	折木沢、坂畑、滝原	14.88
	第44分団	黄和田畑、蔵玉、釜生、蔵玉・釜生入会	16.44

機能別消防団 市役所分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目	2.18
-----------------	---	------

消防団員の勤続年数

平成23年4月1日現在

階級 (職名)	団	副 団 長					分 団 長		副 分 団 長	部 長	団 員	計
		副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長				
勤続年数	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	員	
5年未満								2	3	15	364	384
5年以上10年未満						1	4	17	23	39	186	270
10年以上15年未満					4	3	9	20	17	34	106	193
15年以上20年未満			1	2	1	5	6	4	2	2	32	55
20年以上25年未満		2				1	1	2			1	7
25年以上30年未満												0
30年以上	1											1
計	1	2	1	2	5	10	20	45	45	90	689	910

消防団員の報酬・出動手当

職 名	報 酬 (年 額)
団 長	250,000 円
副 団 長	166,000 円
本 部 長	145,000 円
副 本 部 長	133,000 円
支 団 長	133,000 円
副 支 団 長	113,000 円
支 団 付 部 長	81,000 円
分 団 長	78,000 円
副 分 団 長	58,000 円
部 長	29,000 円
団 員	21,000 円

機能別消防団員	支給なし
---------	------

出 動 手 当
<p>年 額 6,000 円</p> <p>(水火災、その他の 災害、警戒、訓練 に出動した場合)</p>

消防団員の年齢別階級

平成23年4月1日現在

職名 年齢	団 長	副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	団 員	計
18歳												0
19歳											1	1
20歳											11	11
21歳											13	13
22歳											9	9
23歳										1	21	22
24歳											24	24
25歳											38	38
26歳										3	45	48
27歳										1	49	50
28歳										5	55	60
29歳								1	2	2	43	48
30歳									1	4	40	45
31歳							1	3	2	9	42	57
32歳								4	6	11	49	70
33歳							1	5	7	12	41	66
34歳								4	5	11	37	57
35歳							2	7	3	7	33	52
36歳							3	4	7	12	33	59
37歳						3	6	6	3	5	37	60
38歳							1	3		3	23	30
39歳						2	1	4	3		17	27
40歳					2	2	3	2	2	2	6	19
41歳					2				1	2	10	15
42歳				1	1		1				10	13
43歳						2	1	1	1		1	6
44歳						1						1
45歳									2			2
46歳												0
47歳											1	1
48歳		1	1									2
49歳				1								1
50歳												0
51歳												0
52歳												0
53歳		1										1
54歳	1							1				2
55歳以上												0
計	1	2	1	2	5	10	20	45	45	90	689	910
平均	54歳	51歳	48歳	46歳	41歳	40歳	37歳	36歳	35歳	33歳	30歳	32歳

消防団車両配置状況

所属	分団名	車名	年式	登録番号	ポンプ性能	エンジン 排気量	車体		
							全長(m)	全幅(m)	全高(m)
第一支団	1分団	ニッサン	平成6年	袖88さ5174	A2級	4,160	5.46	1.81	2.40
	2分団	ニッサン	平成2年	袖88さ2465	A2級	4,160	5.30	1.80	2.35
	3分団	ヒノ	平成18年	袖800さ7872	A2級	4,000(D)	5.50	1.88	2.45
	4分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6160	A2級	4,160	5.40	1.81	2.44
	5分団	ニッサン	平成2年	袖88さ2827	A2級	4,160	5.30	1.80	2.35
	6分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6161	A2級	4,160	5.40	1.81	2.44
	7分団	トヨタ	平成22年	袖800す93	A2級	4,000(D)	5.50	1.88	2.43
	8分団	ヒノ	平成20年	袖800さ9108	A2級	4,000(D)	5.45	1.88	2.55
	9分団	ニッサン	平成5年	袖88さ4054	A2級	4,160	5.30	1.80	2.35
	10分団	ニッサン	平成3年	袖88さ3382	A2級	4,160	5.30	1.80	2.20
第二支団	11分団	トヨタ	平成22年	袖800す92	A2級	4,000(D)	5.50	1.88	2.43
	12分団	ニッサン	平成6年	袖88さ4671	A2級	4,160	5.35	1.80	2.35
	13分団	ニッサン	平成2年	袖88さ2484	B2級	1,950	4.86	1.69	2.25
	14分団	ニッサン	平成4年	袖88さ3490	B2級	1,990	4.91	1.69	2.25
	15分団	ヒノ	平成16年	袖800さ7028	A2級	4,000(D)	5.55	1.89	2.50
	16分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6325	A2級	4,160	5.30	1.80	2.35
	17分団	ニッサン	平成6年	袖88さ4712	B2級	1,990	4.89	1.69	2.35
第三支団	18分団	三菱	平成19年	袖800さ8602	A2級	4,890(D)	5.50	1.88	2.50
	19分団	ニッサン	昭和63年	袖88さ1895	A2級	4,160	5.28	1.80	2.30
	20分団	ニッサン	平成2年	袖88さ2485	B2級	1,950	4.86	1.69	2.25
	21分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6326	B2級	1,990	4.89	1.69	2.50
	22分団	トヨタ	平成21年	袖800さ9628	A2級	4,000(D)	5.33	1.88	2.42
	23分団	ニッサン	平成10年	袖88さ8750	B2級	1,990	4.87	1.65	2.45
	24分団	ニッサン	平成6年	袖88さ4672	A2級	4,160	5.35	1.80	2.35

所属	分団名	車名	年式	登録番号	ポンプ 性能	エンジン 排気量	車体		
							全長(m)	全幅(m)	全高(m)
第四支団	25分団	トヨタ	平成9年	袖88さ 8556	A2級	4,160 (D)	5.52	1.81	2.30
	26分団	トヨタ	平成9年	袖88さ 8557	A2級	4,160 (D)	5.52	1.81	2.30
	27分団	トヨタ	平成9年	袖88さ 8558	A2級	4,160 (D)	5.52	1.81	2.30
	28分団	トヨタ	平成23年	袖800す 521	A2級	4,000 (D)	5.40	1.88	2.44
第五支団	29分団	ニッサン	平成5年	袖88さ 4026	A2級	4,160	5.45	1.81	2.36
	30分団	ニッサン	平成6年	袖88さ 5105	B2級	1,990	4.89	1.69	2.35
	31分団	ニッサン	平成19年	袖800さ 8499	B2級	1,990	5.00	1.69	2.33
	32分団	ニッサン	平成6年	袖88さ 5106	B2級	1,990	4.89	1.69	2.35
	33分団	ニッサン	平成20年	袖800さ 9080	B2級	1,990	5.01	1.69	2.38
	34分団	ニッサン	平成5年	袖88さ 4055	B2級	1,990	4.89	1.69	2.35
	35分団	ニッサン	平成3年	袖88さ 2910	B2級	1,990	4.86	1.69	2.30
	36分団	ニッサン	平成8年	袖88さ 6231	B2級	1,990	4.89	1.69	2.50
	37分団	ニッサン	平成2年	袖88さ 2836	B2級	1,990	4.86	1.69	2.30
	38分団	ニッサン	平成6年	袖88さ 5175	A2級	4,160	5.46	1.81	2.40
	39分団	ニッサン	平成2年	袖88さ 2830	B2級	1,990	4.86	1.69	2.30
	40分団	ニッサン	平成23年	袖800す 525	B2級	1,990	5.05	1.69	2.38
	41分団	ニッサン	平成2年	袖88さ 2486	B2級	1,950	4.86	1.69	2.25
	42分団	ニッサン	平成5年	袖88さ 4056	B2級	1,990	4.89	1.69	2.35
	43分団	ニッサン	平成8年	袖88さ 6366	A2級	4,160	5.30	1.80	2.35
	44分団	ニッサン	平成3年	袖88さ 3383	B2級	1,990	4.90	1.69	2.22

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

消 防 団 員 の 表 彰 状 況

平成23年4月1日現在

年 度 別		16 年 度	17 年 度	18 年 度	19 年 度	20 年 度	21 年 度	22 年 度
表 彰 区 分								
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章	1	1		1			
千 葉 県 知 事	特 別 功 労 章							
	永年勤続功労章	1	1					
	功 勞 章	2	1	2	1	1	4	1
	精 勤 章	6	5	5	5	7	7	10
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章	1			1	1	1	
	精 績 章	1	2	1	2			
	勤 続 章						1	
千 葉 県 消 防 協 会 長	特 別 功 労 章	1			1			
	永年勤続功労章			1				
	功 績 章	1		1	1		2	
	功 勞 章	4	3	4	4	4	4	4
	精 勤 章	12	10	10	9	9	9	9
千 葉 県 防 災 対 策 監	防 災 対 策 監 章	16	4	3	13	10	5	11
君 津 支 部 長	特 別 功 労 章	11	11	11	11	11	11	11
	功 勞 章	1	26	25	23	22	22	26
君 津 市 長	功 勞 章	43	42	84	75	74	72	69
	感 謝 状		1	11		6		5
消 防 団 長	功 勞 章	42	43	76	70	57	70	50
	感 謝 状	1	36	1	40	1	23	

予 防



消防用設備等設置状況

平成23年3月31日現在

対象区分(項)		消防用設備の種類	自報	スラ	屋栓	漏警	水消	非報	屋栓	避	排	誘	非セ	消	連	非	
			動知	プ	内	電	火	噴	常	外	難	煙	導	常	防	結	常
			災	リ	消	報	霧	設	消	器	設	灯	コ	水	送	電	
			備	ン	火	火	備	備	火	具	備		ント		水管	源	
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	1	3			4		1	1	3					3
	ロ	公会堂又は集会場	35	1	10			28	1	4	1	40					11
2	ロ	遊技場又はダンスホール	11	1	4			10		1		12					3
	ニ	カラオケボックス、インターネットカフェ	7					1		1		6					
3	ロ	飲食店	25		1	1		34		8		67					1
4		百貨店、マーケット	95	5	6		6	59	4	4	2	154					8
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	42	2	16	3	1	24	2	8		52				1	18
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	82		15	3	10	18		43		24	17			12	17
6	イ	病院、診療所又は助産所	17	2	4			12		6		29					5
	ロ	老人短期入所施設、養護・特別養護老人ホーム	14	10	2			8		4	1	14				3	17
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム	32	2	8	6		6		3		31					2
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7		2				5		3		5				
7		小・中・高等学校、大学	129		46			25		5		27				1	64
8		図書館、博物館、美術館	6		1			2		1		5					
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	3					1				5					
10		車両の停車場又は飛行場	1		1							1					
11		神社、寺院、教会	2				1	3		1		3					
12	イ	工場又は作業場	156		12		4	1	6	1		31		9	2		93
13	イ	自動車車庫又は駐車場	6				9					3					1
14		倉庫	40	1	3				2	1		8					14
15		前各項に該当しない事業場	117	1	16	1	11	39		8	1	90	1		1		47
16	イ	複合用途(1~4.5ｲ.6.9ｲ)	66	3	9		5	50		30	3	113				2	9
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	12		1		1	1		4		22					1
計			909	29	160	14	48	331	15	137	9	745	18	9	22		314

業態別・階層別防火対象物

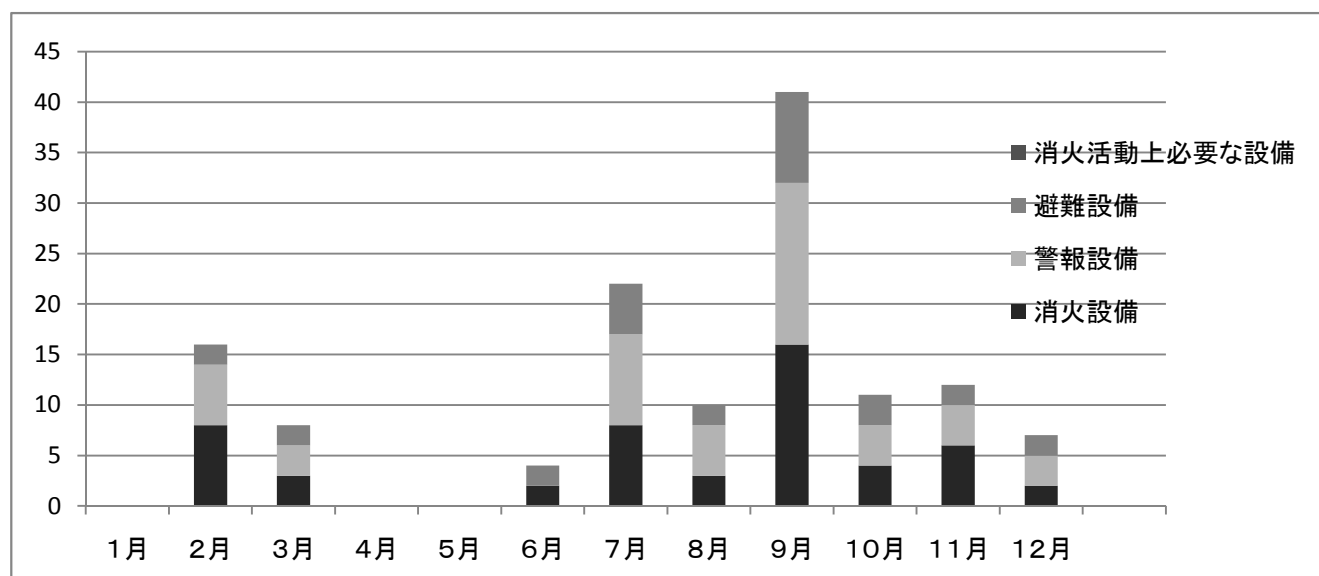
平成23年3月31日現在

階層別 防火対象物の別		地上5 階未満	5	6	7	8	9	10	11階 以上	地階	合計	
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4							(2)	4	
	ロ	公会堂又は集会場	51								51	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	12								12	
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	8								8	
3	ロ	飲食店	85								85	
4		百貨店、マーケット	167							(1)	167	
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	60		1			1		(5)	62	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	791	30	10	7	3		1	19	(5)	861
6	イ	病院、診療所又は助産所	37							(1)	37	
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	13	1				1		(1)	15	
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	43			1			1	(4)	45	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7								7	
7		小・中・高等学校、大学	163		1					(1)	164	
8		図書館、博物館、美術館	7							(2)	7	
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	5								5	
10		車両の停車場又は飛行場	1								1	
11		神社、寺院、教会	8								8	
12	イ	工場又は作業場	555	1			1			2	(3)	559
13	イ	自動車車庫又は駐車場	13								13	
14		倉庫	129								129	
15		前各項に該当しない事業場	384	4						1	(8)	389
16	イ	複合用途(1～4.5イ.6.9イ)	170	8	3	1			1		(7)	183
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	47	1							(1)	48
17		重要文化財、民俗、史跡	2								2	
計			2,762	45	15	9	4	2	3	22	(41)	2,862

※地階の件数は、地上5階未満から11階以上の件数に含まれる。

消防用設備等届出受理件数（22年中）

種 別		月 別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
消 火 設 備	消火器		6	2			2	7	2	15	3	3	1	41
	屋内消火栓設備		1						1			3	1	6
	スプリンクラー設備							1			1			2
	泡消火設備													
	不活性ガス（窒素）消火設備													
	粉末消火設備													
	屋外消火栓設備		1	1							1			3
	動力消防ポンプ設備													
警 報 設 備	自動火災報知設備		6	3				6	2	15	1	4	3	40
	ガス漏れ火災警報設備													
	消防機関に通報する火災報知設備								1					1
	漏電火災警報器													
	非常警報設備							1	1	1	2			5
	非常放送設備							2	1		1			4
避 難 設 備	避難器具			1					1					2
	誘導標識						1	1				1		3
	誘導灯		2	1			1	4	1	9	3	1	2	24
消 火 活 動 上 に 必 要 な 設 備	排煙設備													
	連結散水設備													
	連結送水管													
	非常コンセント設備													
計			16	8			4	22	10	41	11	12	7	131



消防法第7条に基づく月別同意件数（22年中）

対象区分（項）		月 別												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
3	ロ	飲食店						2		3			1	6	
4		百貨店、マーケット		1		3	1	3		1			1	10	
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所						1						1	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅		1		1		1	1		1	1		7	
6	イ	病院、診療所又は助産所								1				1	
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	1							2			1	1	5
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム		1									1		2
7		小・中・高等学校、大学								1			1	2	
12	イ	工場又は作業場						2					1	3	
13	イ	自動車車庫又は駐車場					1							1	
14		倉庫	2		1			1	1	3	1		1	10	
15		前各項に該当しない事業場	3	1	1		4	2	2	2	2		1	5	23
専住		専用住宅		1	1		5		1		8	5	4	5	30
計			6	5	3	4	11	9	8	9	16	6	8	16	101

甲種防火管理者選任等の状況

平成23年3月31日現在

対象区分(項)			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者 届出済対象物		消防計画 届出済対象物	
				届出数	比率(%)	届出数	比率(%)
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	4	100.00	4	100.00
	ロ	公会堂又は集会場	34	31	91.18	31	91.18
2	ロ	遊技場又はダンスホール	10	10	100.00	10	100.00
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	5	5	100.00	5	100.00
3	ロ	飲食店	28	23	82.14	23	82.14
4		百貨店、マーケット	92	80	86.96	77	83.70
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	41	38	92.68	39	95.12
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	94	75	79.79	62	65.96
6	イ	病院、診療所又は助産所	15	13	86.67	12	80.00
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	13	12	92.31	12	92.31
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	32	31	96.88	31	96.88
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7	7	100.00	7	100.00
7		小・中・高等学校、大学	44	44	100.00	43	97.73
8		図書館、博物館、美術館	6	6	100.00	6	100.00
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	3	3	100.00	2	66.67
11		神社、寺院、教会	2	2	100.00	2	100.00
12	イ	工場又は作業場	20	18	90.00	17	85.00
14		倉庫	8	7	87.50	7	87.50
15		前各項に該当しない事業場	61	47	77.05	41	67.21
16	イ	複合用途(1~4.5イ.6.9イ)	93	73	78.49	68	73.12
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	9	6	66.67	6	66.67
計			621	535	86.15	505	81.32

乙種防火管理者選任等の状況

平成23年3月31日現在

対象区分(項)			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者 届出済対象物		消 防 計 画 届出済対象物	
				届出数	比率 (%)	届出数	比率 (%)
1	ロ	公会堂又は集会場	30	24	80.00	23	76.67
2	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	2	2	100.00	3	150.00
3	ロ	飲食店	77	51	66.23	47	61.04
4		百貨店、マーケット	48	26	54.17	22	45.83
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	5	5	100.00	5	100.00
6	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	3	2	66.67	2	66.67
11		神社、寺院、教会	2	0	0.00	0	0.00
12	イ	工場又は作業場	2	2	100.00	2	100.00
14		倉 庫	1	1	100.00	1	100.00
15		前各項に該当しない事業場	14	12	85.71	11	78.57
16	イ	複合用途(1~4.5イ.6.9イ)	49	24	48.98	23	46.94
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	2	1	50.00	1	50.00
計			235	150	63.83	140	59.57

防火対象物定期点検報告制度

平成23年3月31日現在

防火対象物の別			点検を要する防火対象物数		報告済 防火対象物	特例認定
			第1号該当	第2号該当		
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4		1	3
	ロ	公会堂又は集会場	20		13	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	8		7	
3	ロ	飲食店	1		0	
4		百貨店、マーケット	12		8	3
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	5	1	1	3
6	イ	病院、診療所又は助産所	2			1
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	3		1	2
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	1			1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	4			2
16	イ	複合用途(1~4.5イ.6.9イ)	13		6	3
計			73	1	37	18

類別危険物製造所等調

平成23年3月31日現在

製造所等の別 区 分		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					計	
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所		小 計
数 量 別	5倍以下	1	37	28	3	29		42	5	144	11			78	89	234
	5倍超え 10倍以下		5	14	4	12		1	8	44	10			31	41	85
	10倍超え 50倍以下	1	6	18		16		2	3	45	22			26	48	94
	50倍超え 100倍以下		4					2		6	9			7	16	22
	100倍超え 150倍以下		2	2						4	2				2	6
	150倍超え 200倍以下					1				1	6				6	7
	200倍超え 1,000倍以下	1	1					2		3	15			1	16	20
	1,000倍超え 5,000倍以下	1		6						6			2	1	3	10
	5,000倍超え 10,000倍以下			3						3			2		2	5
	10,000倍を 超えるもの			1						1						1
計	4	55	72	7	58	0	49	16	257	75	0	4	144	223	484	
類 別	第 1 類		2							2					0	2
	第 2 類									0				2	2	2
	第 3 類		1							1					0	1
	第 4 類	4	49	72	7	58		49	16	251	75		4	141	220	475
	第 5 類									0				1	1	1
	混 在		3							3					0	3

所在地別危険物施設

平成23年3月31日現在

施設別		地区別					
		君津	小糸	清和	小櫃	上総	総数
製造所		3				1	4
貯蔵所	屋内貯蔵所	51	3		1	1	56
	屋外タンク貯蔵所	54	4		4	10	72
	屋内タンク貯蔵所	5			1		6
	地下タンク貯蔵所	26	6	9		17	58
	簡易タンク貯蔵所						0
	移動タンク貯蔵所	21	9	2	3	14	49
	屋外貯蔵所	10	1			5	16
取扱所	給油取扱所	30	7	8	11	19	75
	販売取扱所						0
	移送取扱所	4					4
	一般取扱所	115	6	1	3	19	144
計		319	36	20	23	86	484

危険物関係の許可・認可・承認及び各種届出状況

平成23年3月31日現在

区分		月別												総数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
製造所等設置許可申請		1		2	7		1	1						12
製造所等変更許可申請		4	1	9	6	7	4	2	2	2	4	5	5	51
特定屋外タンク	変更許可申請													0
	完成検査前検査申請（基礎・地盤）					1								1
	完成検査前検査申請（溶接部）			1										1
	定期保安検査申請													0
	臨時保安検査申請													0
タンク水張（圧）検査申請														0
完成検査申請		6	1	4	9	5	14	2	6	3		4	4	58
仮貯蔵・仮取扱・仮使用承認申請		2	2	5	3	5	6	6	4		2	5	7	47
予防規程認可申請		1	1		1								1	4
品名・数量変更届													1	1
危険物保安監督者選任・解任届		6	3	1	1		2	2	2	2	2		1	22
製造所等譲渡引渡届							1		1					2
製造所等廃止届		2	3	2	1	3	1		2					14
計		22	11	24	28	21	29	13	17	7	8	14	19	213

京葉臨海南部地区の防災体制

千葉県石油コンビナート等特別防災区域は、東京湾沿岸部に沿って、京葉臨海北部地区、京葉臨海中部地区及び京葉臨海南部地区の3地区が指定されており、面積、石油貯蔵・取扱量及び高圧ガスの処理量の各合計はいずれも全国1位であり、わが国最大のコンビナート地帯を形成している。この3地区の石油コンビナートのうち、京葉臨海南部地区は、君津市及び隣接の木更津市に位置し、面積12,51km²、3の特定事業所〔第1種事業所2(レイアウト事業所2)第2種事業所1(木更津市)〕で構成されており、鉄鋼業主体の地区である。

1 特定事業所の概要

平成23年3月31日現在

事業所名	面積 (m ²)	石油の貯蔵・ 取扱量 (kℓ)	高圧ガスの 処理量 (Nm ³)	第4類以外 の危険物 (t)	可燃性ガス (Nm ³)
新日本製鐵株式会社 君津製鐵所	9,772,491	37,670	18,806,733	77	25,608,000
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	141,936	57,850	4,555		
合 計	9,914,427	95,520	18,811,288	77	25,608,000

2 特定事業所・危険物製造所等調

平成23年3月31日現在

事業所名	製造所	屋 内	屋 外	地 下	屋 外	移 送	一 般	合 計
		貯蔵所	タンク	タンク	貯蔵所	取扱所	取扱所	
新日本製鐵株式会社 君津製鐵所	2	21	40	5	5	4	103	180
君津共同火力株式会社 君津共同発電所			5		1	1	3	10
合 計	2	21	45	5	6	5	106	190

3 防災資機材等

平成23年3月31日現在

区 分	屋 外	ホ ット	無 線	防 災	大 型	大 型	泡 原 液	大 型 化	甲 種	乙 種	放 水	耐 熱 服	空 気	オ イル	展 張 船	泡 消 火
	給 水 施 設	ラ ン		要 員	化 学 車	放 水 車	搬 送 車	放 水 車	化 学 車	化 学 車	銃 等		呼 吸 器	フ ェ ン ス (m)		薬 剤 (kℓ)
君津市消防本部		1	1		1	1	1				6	5	19	300		7.80
京葉臨海南部地区共同防災組織		1	1	11			1	1			1	1	1	540	1	13.47
新日本製鐵株式会社君津製鐵所	2		1	4					1	1	2		5	1,080		11.72
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	1		1	2							4	4	26	900		7.60
合 計	3	2	4	17	1	1	2	1	1	1	13	10	51	2,820	1	40.59

消 防 音 楽 隊 の 状 況

消防音楽隊は、昭和48年に隊長以下25名の隊員で発足し、その後、平成3年に大幅な隊員の入れ替えを行い、平成7年に隊員数を増強したが平成21年の隊員の入れ替えにより、現在30名の隊員で組織されている。

消防・市・各種団体等の式典や諸行事に出演し、消防に対する意識を高め、演奏活動を通じて市民に接しながら、防火思想の普及啓発活動を行っている。

平 成 2 2 年 度 活 動 状 況

月 日	出 演 行 事	場 所
平成22年 7月24日	第46回千葉県消防操法大会	千葉県消防学校
平成22年 8月 8日	第15回君津市民ふれあい祭り	君津駅南口ロータリー
平成22年10月11日	君津市上総地域交流センター開館記念式典	上総地域交流センター
平成22年12月12日	第3回君津市消防団フェア	君津市民文化ホール
平成23年 1月 9日	平成23年君津市消防出初式	君津市民文化ホール
平成23年 2月 8日	音楽の授業（情操教育の一環）	市立三島小学校
平成23年 3月 7日	音楽の授業（情操教育の一環）	市立外箕輪小学校

楽 器 保 有 状 況

平成23年4月1日現在

楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数
ピッコロ	1	ユーホニューム	2	タンバリン	1
フルート	2	トロンボーン	3	カスタネット	2
クラリネット	5	チューバ	2	トライアングル	1
バスクラリネット	1	スーザフォン	2	ベル	1
アルトサクソ	2	ドラムセット	1	ウインドチャイム	1
テナーサクソ	2	バスドラム	1	カウベル	2
バリトンサクソ	1	マーチングスネア	2	ウッドブロック	1
コルネット	1	ティンパニー	一式	シンバル	2
トランペット	3	マルチタム	1	ボンゴ	一式
フレンチホルン	2	グロッケン	1	ヴィブラスラップ	1
マーチングホルン	2	シロフォン	1	ギロ	1

隊 員 編 成 状 況

平成23年4月1日現在

階 級	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合 計
人 員	3名	20名	3名	4名	30名

警 防



出動状況月別一覧表

(件)

合 計	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	種別													
	火 災	6	2	5	1	4	2	4	13	10	6	2	5	60
	救 助	4	5	5	2	4	2	4	1	8	3	1	4	43
	警 戒	4	2	1	3		2	4	3	3	3	3	3	31
	その他	37	33	38	29	26	30	33	34	35	33	38	38	404
	合 計	51	42	49	35	34	36	45	51	56	45	44	50	538

(件)

本 署	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	種別													
	火 災	1	1	4		3	2	1	4	4	3	2	5	30
	救 助	1	1	5		3	1	2	1	6	2	1	1	24
	警 戒		2		1		2	2	3	2		2	2	16
	その他	17	17	30	19	19	19	18	21	17	17	22	30	246
	合 計	19	21	39	20	25	24	23	29	29	22	27	38	316

(件)

小 糸 分 署	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	種別													
	火 災	1	1						1	2	1			6
	救 助	2	2				1	1			1		1	8
	警 戒			1	1						1			3
	その他	5	6	2	3	2	5	2	8	5	6	2	4	50
	合 計	8	9	3	4	2	6	3	9	7	9	2	5	67

(件)

上 総 分 署	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	種別													
	火 災	2		1	1	1		2	3	2	1			13
	救 助	1				1		1						3
	警 戒	2						1			2	1		6
	その他	9	5	4	5		3	6		3	4	10	3	52
	合 計	14	5	5	6	2	3	10	3	5	7	11	3	74

(件)

松 丘 分 署	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	種別													
	火 災	2						1	5	2	1			11
	救 助		2		2					2			2	8
	警 戒	2			1			1		1			1	6
	その他	6	5	2	2	5	3	7	5	10	6	4	1	56
	合 計	10	7	2	5	5	3	9	10	15	7	4	4	81

- (注) 1. 火災出動とは、火災が発生したとき出動したものの。
 2. 救助出動とは、消防隊が各種災害における人命救助のために出動したものの。
 3. 警戒出動とは、ガス漏洩、危険物の流出等の警戒活動を行うために出動したものの。
 4. その他とは、上記の出動以外に出動したものの。

※ この他に、管轄外の同一災害に出動した出動件数

本署管内	火災出動 1 件	小糸分署管内	火災出動 2 件
上総分署管轄	火災出動 5 件	松丘分署管轄	火災出動 2 件

消防隊出動状況及び現場到着平均時間

1. 消防隊出動状況

(単位：件)

出動種別		署々別	本署	小糸	上総	松丘	種別 累計
火災 出動	建物火災		14	2	4	2	22
	林野火災		2		4	4	10
	車両火災		5		1		6
	石油コンビナート火災						
	その他		9	4	4	5	22
P A連携出動			196	40	35	30	301
偵察出動			26	5	4	6	41
警戒出動			16	3	6	6	31
調査出動			6	1	3	5	15
救急出動							
救助出動			24	8	3	8	43
応援出動							
その他出動			18	4	10	15	47
署累計			316	67	74	81	538

2. 火災件数

(単位：件)

火災種別		署々別	本署	小糸	上総	松丘	種別 累計
建物火災			14	1	3		18
林野火災							
車両火災			5		1		6
石油コンビナート火災							
その他						2	2
署累計			19	1	4	2	26

3. 覚知から現場到着平均時間

出動種別		署々別	本署	小糸	上総	松丘	出動別平均
火災出動			8分48秒	17分00秒	9分09秒	18分16秒	11分20秒
P A連携出動			15分43秒	10分24秒	7分48秒	13分08秒	13分49秒
偵察出動			9分12秒	9分36秒	12分00秒	12分30秒	10分00秒
警戒出動			11分08秒	12分40秒	9分00秒	13分10秒	11分15秒
調査出動			8分50秒	8分00秒	9分40秒	11分48秒	9分56秒
救助出動			10分55秒	9分10秒	7分00秒	18分22秒	11分50秒

※「その他」は、危険物火災、航空機火災、その他の火災等。

※「その他出動」は、訓練出動、業務出動及びその他の出動とし、P A連携による出動は含まない。

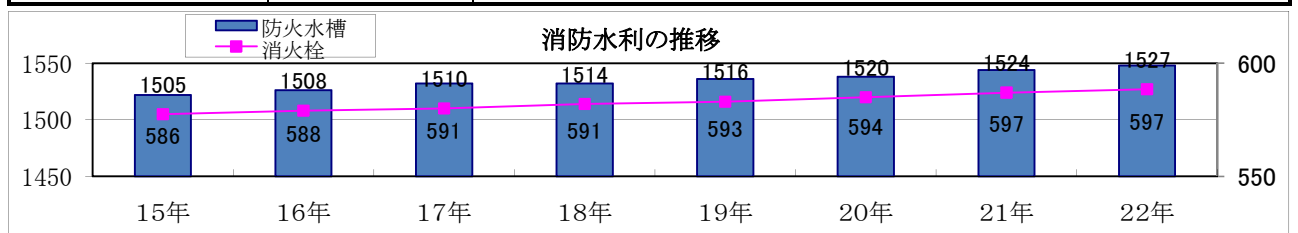
消防水利の現況

平成23年3月31日現在

区分 署別	基準以上の水利					基準以下の水利					無蓋防火 水槽数 (基準以 下含む)
	防火水槽		消火栓		その他	防火水槽		消火栓		その他	
	公設	私設	公設	私設		公設	私設	公設	私設		
本署管内	151	37	663	78	16	20	3	30	0	2	68
小糸分署 管内	96	13	148	37	3	53	1	1	3	1	109
上総分署 管内	94	8	283	2	6	14	0	15	3	1	90
松丘分署 管内	57	18	240	7	8	32	0	17	0	1	68
合計	398	76	1,334	124	33	119	4	63	6	5	335

耐震性公設防火水槽

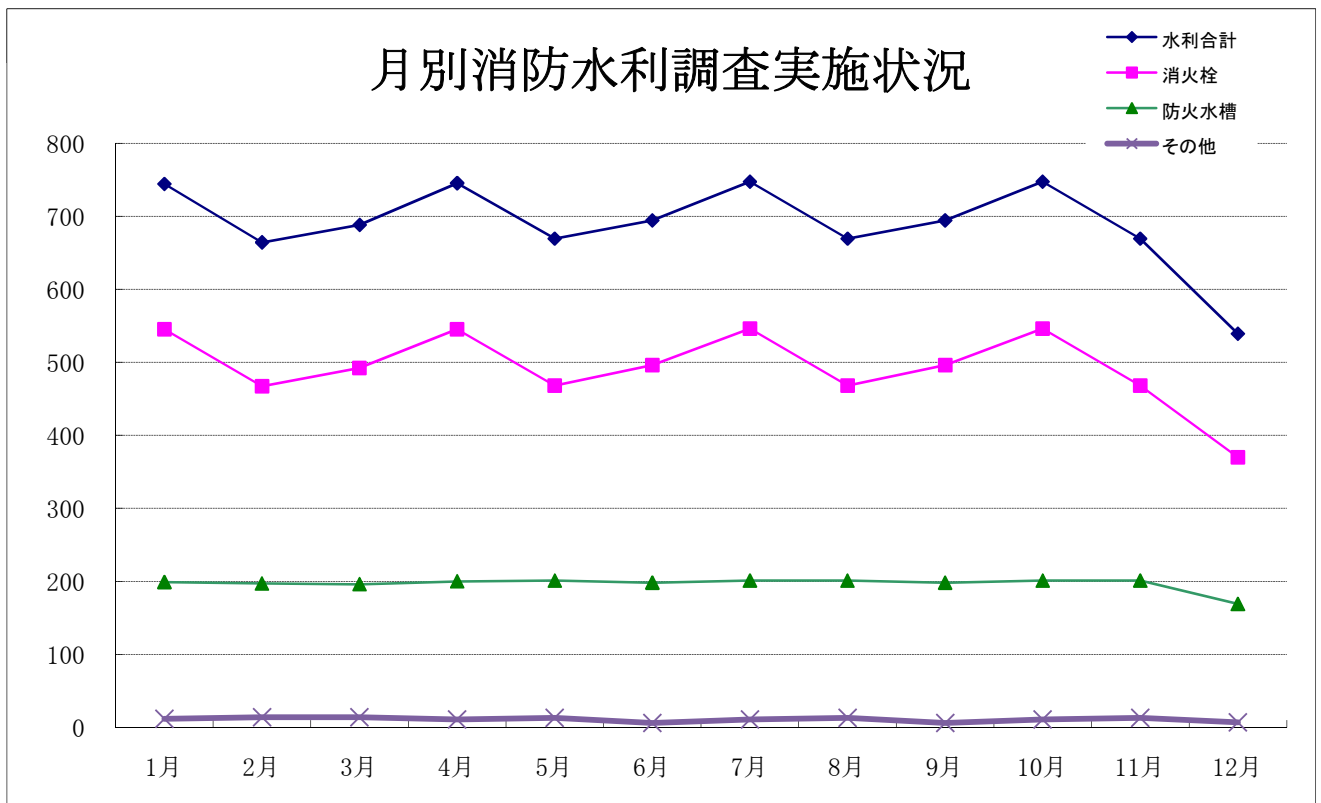
種別	設置年月日	設置場所
耐震性100m ³ 有蓋	平9. 2. 28	台1丁目2 (中野東公園)
	平9. 6. 24	東坂田3丁目2 (坂田駅前公園)
	平10. 11. 13	久留里市場751 (久留里市場農村公園)
	平11. 11. 1	人見1丁目5 (池田東公園)
	平13. 3. 28	柰師4丁目26 (大道沢北公園)
	平18. 12. 28	柰師1丁目1 (君津中央公園)
	平20. 3. 21	広岡1840 (松丘コミュニティセンター)
	平22. 12. 13	宮下2丁目4 (宮下公園)
耐震性40m ³ 有蓋	平13. 10. 16	北子安5丁目3 (北子安公園)
	平14. 3. 5	戸崎1323-3 (戸崎地先)
	平15. 3. 13	中島718-10 (中島中部自治会館)
	平15. 3. 27	藤林51-10 (上総亀山駅)
	平15. 12. 19	大岩3-1 (大岩青年館)
	平16. 3. 17	中野5丁目12 (中野西公園)
	平16. 3. 31	尾車397-6 (尾車地先)
	平16. 12. 20	中野3丁目15 (大野原公園)
	平17. 3. 17	行馬115-2 (行馬地先)
	平18. 3. 31	外箕輪4丁目24 (サエン田公園)
	平18. 3. 31	八重原172-129 (第2工区内)
	平19. 3. 30	人見4丁目5 (堰下公園)
	平19. 3. 30	鎌滝441 (小糸分署)
	平19. 3. 30	末吉6-7 (コミュニティショップやない)
	平19. 9. 28	郡1丁目9 (塚田公園)
	平20. 2. 29	南子安6丁目19 (馬見塚公園)
	平21. 3. 31	大山野578-4 (大山野地先)
	平22. 3. 31	作木201-3 (グラウンド・ゴルフ場)
平22. 3. 31	上新田412-19 (上新田地先)	
平22. 10. 25	人見2丁目13 (惣作公園)	
平22. 12. 13	俵田1641-5 (俵田地先)	



消防水利調査月別実施状況

(基)

署別 月	消 火 栓				防 火 水 槽				そ の 他				
	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	
1月	272	69	115	89	64	64	36	35	2	2	5	3	756
2月	231	55	95	86	87	53	32	25	6	1	3	4	678
3月	251	66	86	89	65	47	37	47	1	1	7	5	702
4月	272	69	115	89	60	64	41	35	3	2	3	3	756
5月	231	55	96	86	87	53	36	25	6	1	2	4	682
6月	251	66	90	89	65	47	39	47	1	1	2	2	700
7月	272	69	116	89	62	64	40	35	3	2	3	3	758
8月	231	55	96	86	87	53	36	25	6	1	2	4	682
9月	251	66	90	89	65	47	39	47	1	1	2	2	700
10月	272	69	116	89	62	64	40	35	3	2	3	3	758
11月	231	55	96	86	87	53	36	25	6	1	2	4	682
12月	125	66	90	89	36	47	39	47	2	1	2	2	546
合計	2,890	760	1,201	1,056	827	656	451	428	40	16	36	39	8,400



災害時要援護者実態調査集計表

(君津市全体)

区 分	高齢者 0 件	障害者 386 件	要介護者 88 件
防災処理の状況	有 15 件	無 260 件	
住宅用火災警報器の設置状況	有 164 件	無 111 件	
消火器具	有 157 件	無 118 件	
健康状態	良好 147 件	不良 128 件	
かかりつけ院の病院	有 251 件	無 24 件	

所 属	実施件数	実施日数	実施時間	実施人員
本 署	325 件	7 日	41時間15分	77 人
松 丘	32 件	3 日	8時間00分	12 人
上 総	54 件	4 日	12時間00分	16 人
小 糸	63 件	2 日	10時間30分	8 人
合 計	474 件	16 日	71時間45分	113 人

一人暮らし高齢者調査実績

(人)

署別	訪問調査実施数	在宅	不在	死亡	転出	転居	同居	入院	拒否	その他	全体
本署	388	269	79	6	0	23	0	1	0	10	388
小糸分署	115	88	14	7	0	2	0	2	0	2	115
上総分署	137	114	11	4	0	1	0	4	1	2	137
松丘分署	137	100	17	4	3	3	3	7	0	0	137
合計	777	571	121	21	3	29	3	14	1	14	777

一人暮らし高齢者調査結果

火気使用器具	ガスコンロ	541件	電気ストーブ	92件
	石油コンロ	4件	ガス風呂	334件
	電気コタツ	335件	石油風呂	163件
	ガスストーブ	63件	その他	223件
	石油ストーブ	362件		
火災発生危険の度合	危険性大	7件	危険性少	564件
カーテン・寝具類の防火処理の状況	カーテン類防火製品使用	6件	カーテン類未防火製品使用	565件
	寝具類防火製品使用	0件	寝具類未防火製品使用	571件
自火報・非常ベルの設置状況	自火報設置	12件	自火報未設置	559件
	非常ベル設置	4件	非常ベル未設置	567件
避難の容易の状況	容易	560件	困難	11件
健康状態	良好	494件	不良	77件
かかりつけの病院	有り	493件	無し	78件
緊急時の連絡先	有り	532件	無し	39件
非常時に協力してもらえる近隣者	有り	447件	無し	124件
ホームヘルパー(ボランティア)の活動状況	訪問有り	167件	訪問無し	404件

各種訓練実施状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日

訓練種別	訓練回数	訓練参加団体数	訓練参加者数
君津市合同特殊救急事案対応訓練	1回	3団体	76人
緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練	1回	33団体	308人
石油コンビナート等防災訓練	1回	10団体	124人
第31回九都県市合同防災訓練	1回	200団体	8,000人
その他の訓練	7回	33団体	544人
合計	11回	279団体	9,052人

(注) 1 その他の訓練には、自主防災組織及び自衛消防隊員を含む。

2 その他の訓練には、消防職員・団員のみの訓練を含む。

3 学校等における避難訓練は除く。

消防本部・署への視察・見学状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日

見学の種別	見学回数	見学団体数	見学者数
幼稚園児・保育園児	12回	12団体	616人
小・中学生	11回	11団体	549人
社会人	回	団体	人
その他	6回	6団体	169人
合計	29回	29団体	1,334人

(注) 1 幼稚園児・保育園児及び小学生の中には引率者を含む。

2 社会人の中には市政モニターを含む。

3 行政視察等は含んでいない。

重要警備対象物調査

令別表 分類 署別月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合計	
	項 イロ	項 イロ	項 イロハ	項 イロハ	項 イロハ	項 イロハ	項 イロハ	項 イロハ	項 イロ	項 イロ	項 イロ	項 イロ	項 イロ	項 イロ	項 イロ	項 イロ	項 イロ		項 イロ
本 署	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
小計																			
小 糸 分 署	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6	2				2													4
	7					2													2
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
小計	2				4														6
上 総 分 署	1																		
	2	2						1							2				5
	3																		
	4																		
	5															2			2
	6								2										2
	7								1							1			2
	8	2																	2
	9								1							1			2
	10												1			1			2
	11																		
	12																		
小計	4							2	1	2			1			3	4		17
松 丘 分 署	1									2									2
	2								1										1
	3																		
	4																		
	5																		
	6								1							1			2
	7								2										2
	8									1	1								2
	9	1																	1
	10	2																	2
	11																		
	12																		
小計	3					3	1	1	1	2							1		12
合計	9				4	3	3	1	2	4			1			3	5		35

消防資機（器）材の配置状況

平成23年4月1日現在

区分		所 属					所 属								
		本署	小糸	上総	松丘	合計	本署	小糸	上総	松丘	合計				
放	消 防 ホ ース	40mmホース	33	7	10	10	60	測	ピットゲージ	1	1		1	3	
		50mmホース	50	19	20	20	109		スタンドゲージ	4	3	2	1	10	
		65mmホース	181	90	89	90	450		可燃性ガス検知器	1	1	1	1	4	
水	器	3000型放水泡ノズル	2				2	定	CO測定器	1				1	
		400型発砲ノズル	2				2		高圧線接近警報機	4	2	2	2	10	
		ピックアップ式泡ノズル	1		1	1	3		器	ウォーキングメジャー	1	1	1	1	4
		ネット式簡易発砲器	1	1	1		3			空気呼吸器	11	4	4	7	26
		ヨネ発砲ノズル	2				2			耐熱防火服	5				5
		ポンププロポーションナー	1				1			安	蜂駆除防護服	2			
		ピストルノズル	4		2		6	安全帯			5	5	5	5	20
		フォグガン	4	2	1	2	9	夜光チョッキ			10	4	5	13	32
		クアドラフォグノズル	2		4	2	8	具	救命胴衣			1	2		3
		無反動ノズル	8	4	4	6	22		メガホーム (kℓ)		3				3
		放水砲	1				1		泡 葉 剤 等		フロロフィルム (kℓ)	7.5	0.1	0.1	0.1
		放水銃	4				4			ファイアーエイド (kℓ)	0.1				0.1
分岐管	6	3	3	4	16	泡原液備蓄タンク(10kℓ)	1						1		
ストップバルブ	1	1	1		3	災 害 対 策 器 具	土のう袋 (100枚)			40	8	7	4	59	
電動ホースカー	1		1		2		オイルフェンス (20m)	15				15			
手引きホースカー	1	1		1	3		タフネオイルブロッカー-BL-F型	3	1	1		5			
ホース巻取り機	1				1		タフネオイルブロッカー-BL-65型	7			1	8			
作 業 器 具	梯 子	折りたたみ		1	1		2	そ の 他	タフネオイルブロッカー-AB-50型		2	1		3	
		二連	2	1	1		2		2	タフネオイルブロッカー-BL-A型	1			1	
		三連	2				2		水中ポンプ一式	1	1		1	3	
	大型油圧救助器具		1			1	小型動力ポンプ	2		1		3			
	油圧救助器具			1	1	2	拡声器具	3	2	2	3	10			
	ポートパワー		1	1		2	高圧洗浄器	1	1			2			
器 具	器 具	チルホール		1	1	1	3	の 他	林野対策送水装置一式	1				1	
		エンジンカッター			1	1	2		ジェットシューター	32	17	17	4	70	
		チェーンソー		1		1	2		半自動式除細動器(AED)	2	1	1	1	5	
		弁慶	1	1	1	2	5		バックボード	1	1	1	1	4	
		携帯用発動発電機	7	1	2	2	12		担架				1	1	
照 明 器 具	照 明 器 具	ペリカンライト	8		2	2	12								
		ポーターライト	8	1	3		12								

火災



月別火災発生状況

種別	月別												計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災件数	建物		1	4	1	1	1	2	1	1	3	1	2	18
	林野													
	車両					1		1	2				2	6
	その他				1				1					2
	計		1	4	2	2	1	3	4	1	3	1	4	26
焼損棟数	全焼			1		1	1	1	2	1	3	1	1	12
	半焼			1							1		1	3
	部分焼			2			1		2		2		3	10
	ぼや		1	3	1	1		1	1		1		1	10
	計		1	7	1	2	2	2	5	1	7	1	6	35
罹災世帯数		1	4			2		4		3	1	4	19	
罹災者数		4	8			7		16		5	6	14	60	
死者			1	1		2		1					5	
負傷者					1	3	1	1					6	
焼損面積	面積 (㎡)			171		543	128	10	134	97	327	103	69	1,583
	表面積 (㎡)		1	20			6		107		40		64	237
	林野 (a)								2					2
	車両 (台)					1	1	1	2		1		2	8
	計													
損害見積積額 (千円)	建物		5	9,031		2,502	4,709	29	6,530	526	10,530	7,486	13,273	54,621
	収容物		7	3,271	87	2,129	1,626	444	1,507	530	8,621	895	4,009	23,126
	林野													
	車両					110	12	5	760		40		1,450	2,377
	その他													
	計		12	12,302	87	4,741	6,347	478	8,797	1,056	19,191	8,381	18,732	80,124

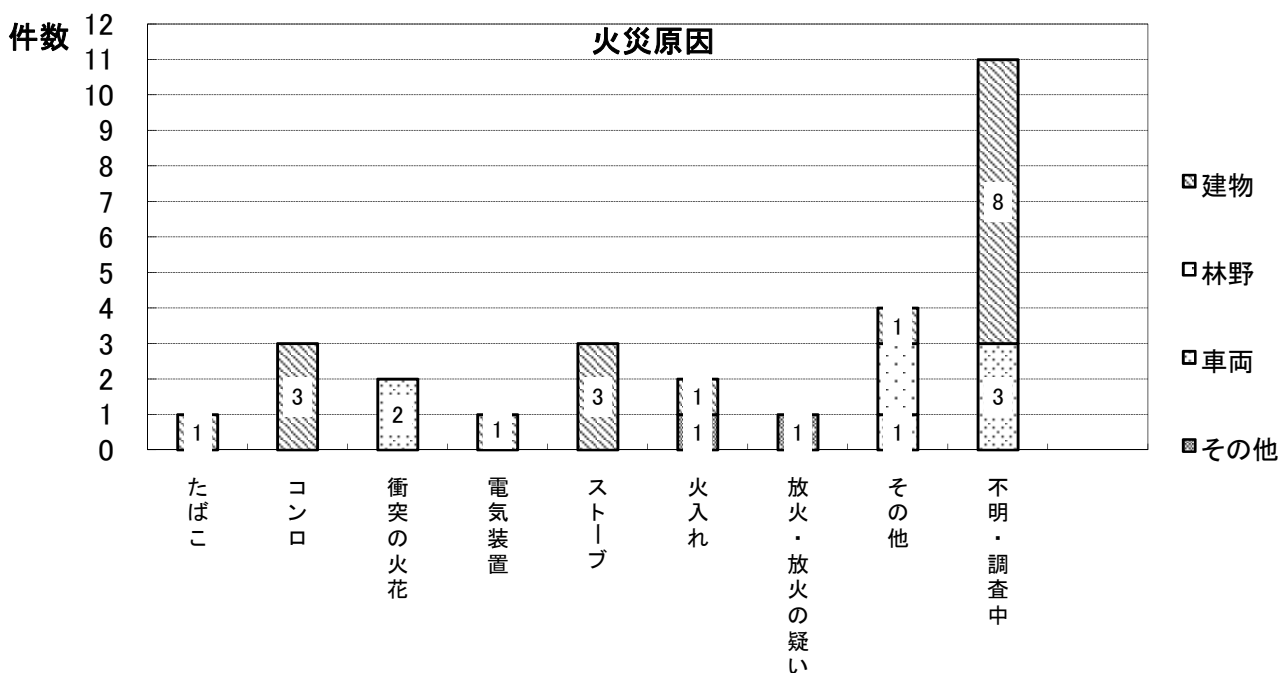
時間帯別火災発生件数

時刻	0~1	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10~11	11~12	12~13
件数	1		1	2	1	1	1	1	1	1	2	4	

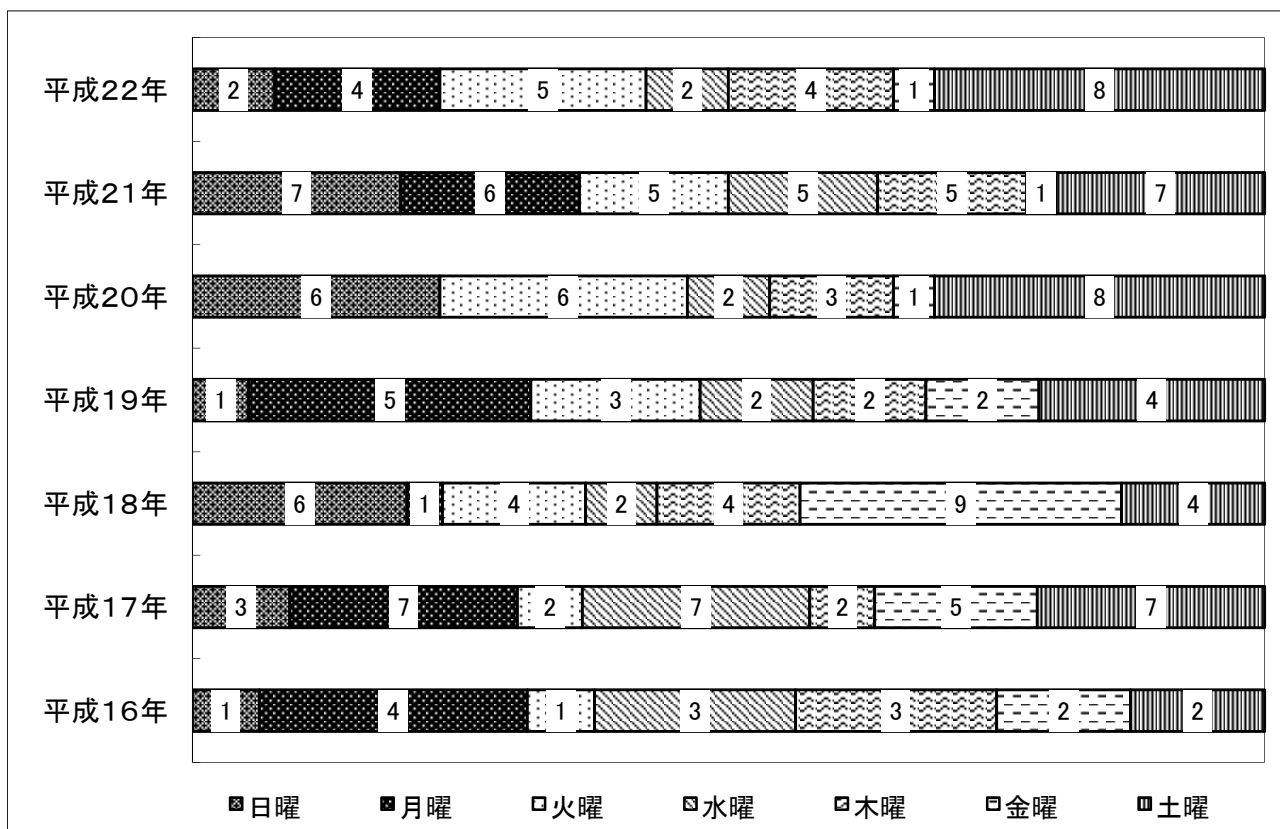
時刻	13~14	14~15	15~16	16~17	17~18	18~19	19~20	20~21	21~22	22~23	23~24	不明	合計
件数	2		1		1	4				1	1		26

火災種別・原因別出火件数

火災種別 原因	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	月 別											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
						月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
たばこ	1				1						1						
コンロ	3				3			2		1							
ストーブ	3				3		1							1		1	
マッチライター																	
電気装置	1				1				1								
電灯・電話等の配線																	
配線器具																	
放火																	
たき火																	
内燃機器																	
熔融金属																	
火入れ	1			1	2							1	1				
電気機器																	
放火の疑い				1	1			1									
衝突の火花			2		2					1			1				
灯火																	
煙突・煙道																	
その他	1		1		2							1	1				
調査中	8		3		11			2				1	1	1	2	1	3
合計	18		6	2	26			1	4	2	2	1	3	4	1	3	4



曜日別火災発生件数の推移

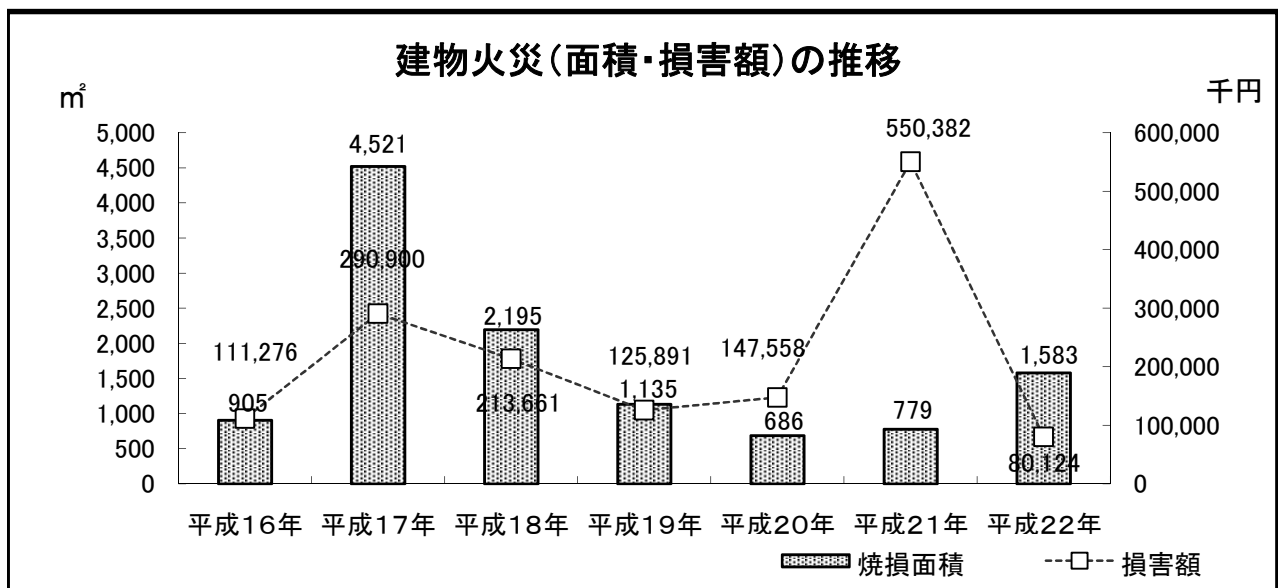


覚知別火災件数

種別 覚知別	火災種別				計	月 別											
	建	林	車	そ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	物	野	両	の他		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
火災報知専用電話	17		1	1	19		1	4	1	1	1	2	2	1	3	1	2
加入電話			3	1	4				1	1		2					
警察電話	1		1		2						1						1
駆け付け通報																	
事後聞知																	
その他			1		1												1
計	18		6	2	26		1	4	2	2	1	3	4	1	3	1	4

火災発生状況の推移

種別		年別						
		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
火災件数	建物	13	24	25	14	17	24	18
	林野		1			1		
	車両	2	5	1	3	6	7	6
	その他	1	3	4	2	2	5	2
	計	16	33	30	19	26	36	26
焼損棟数	全焼	5	17	11	9	7	8	12
	半焼	4	6	1	2	2		
	部分焼	5	7	15	7	7	11	10
	ぼや	3	13	10	4	11	6	10
	計	17	43	37	22	27	25	32
罹災世帯数		22	11	24	10	19	14	19
罹災者数		56	28	58	31	46	37	60
死者		3	2		4	1	2	5
負傷者		3	9	7	2	3	5	6
焼損面積	面積 (㎡)	905	4,521	2,195	1,135	686	779	1,583
	表面積 (㎡)	10	1	337	78	2,769	344	237
	林野 (a)		61			60		
	車両 (台)	7	8	6	3	9	7	8
損害見積額 (千円)	建物	97,510	234,467	137,243	106,722	105,327	67,096	54,621
	収容物	11,678	53,746	73,525	16,096	33,426	479,579	23,126
	林野					8		
	車両	2,088	2,687	2,884	2,993	6,344	3,707	2,377
	計	111,276	290,900	213,661	125,891	147,558	550,382	80,124



火災種別・原因別出火件数の推移

出火原因 火災種別		たばこ	こんろ	風呂かまど	炉・焼却炉	ストーブ	煙突・煙道	配線器具	電気装置	電灯等配線	火遊び	ライター	たき火	灯火	衝突の火花	火入れ	放火(疑い含む)	その他	不明・調査中	合計
		平成16年	建物	1	5		1			1		2							1	2
	林野																			0
	車両																	2		2
	その他																1			1
平成17年	建物	3	5		1			2	3	3		1	1				2	3		24
	林野											1								1
	車両				1							1					1	2		5
	その他																2	1		3
平成18年	建物	1	6			1			2	2		2	2	1			3	4	1	25
	林野																			0
	車両							1												1
	その他			1								2					1			4
平成19年	建物	3	1					2				1	2				5			14
	林野																			0
	車両									1									2	3
	その他											1				1		1		3
平成20年	建物	2	4	1		1			1							2	2		4	17
	林野												1							1
	車両																1	1	4	6
	その他											1	1							2
平成21年	建物	1	5			2		1	1				2		1	1	6	3	2	25
	林野																			0
	車両											1					1	2	2	6
	その他																3	2		5
平成22年	建物	1	3			3			1							1		1	8	18
	林野																			0
	車両														2			1	3	6
	その他															1	1			2

月別火災発生件数の推移

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成16年	2	3	3		1		2		2		1	2	16
平成17年	6	4	1	4	4	1	3	4		2	1	3	33
平成18年	3	3	1	3	6		2	2	1	1	5	3	30
平成19年	2	2	3		1	3	1		2	3		2	19
平成20年	3	4	3		2	2	3	5	2	2			26
平成21年	3	5	2	2	6		1	7	3	4	2	1	36
平成22年		1	4	2	2	1	3	4	1	3	1	4	26

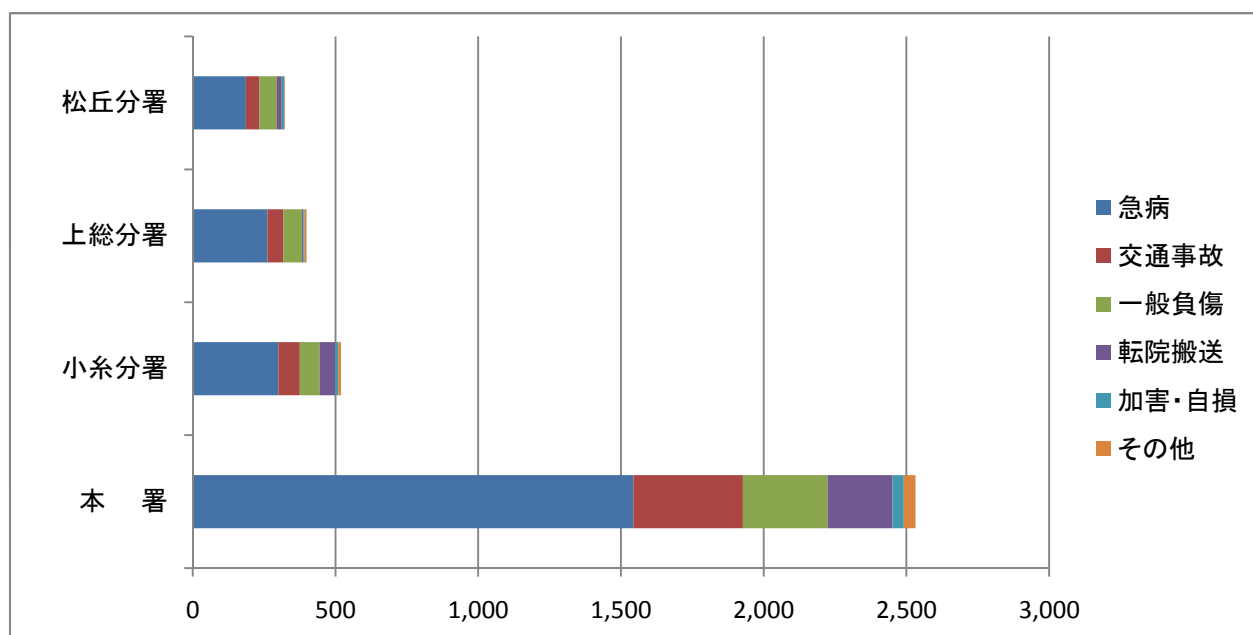
救 急



署別救急活動状況

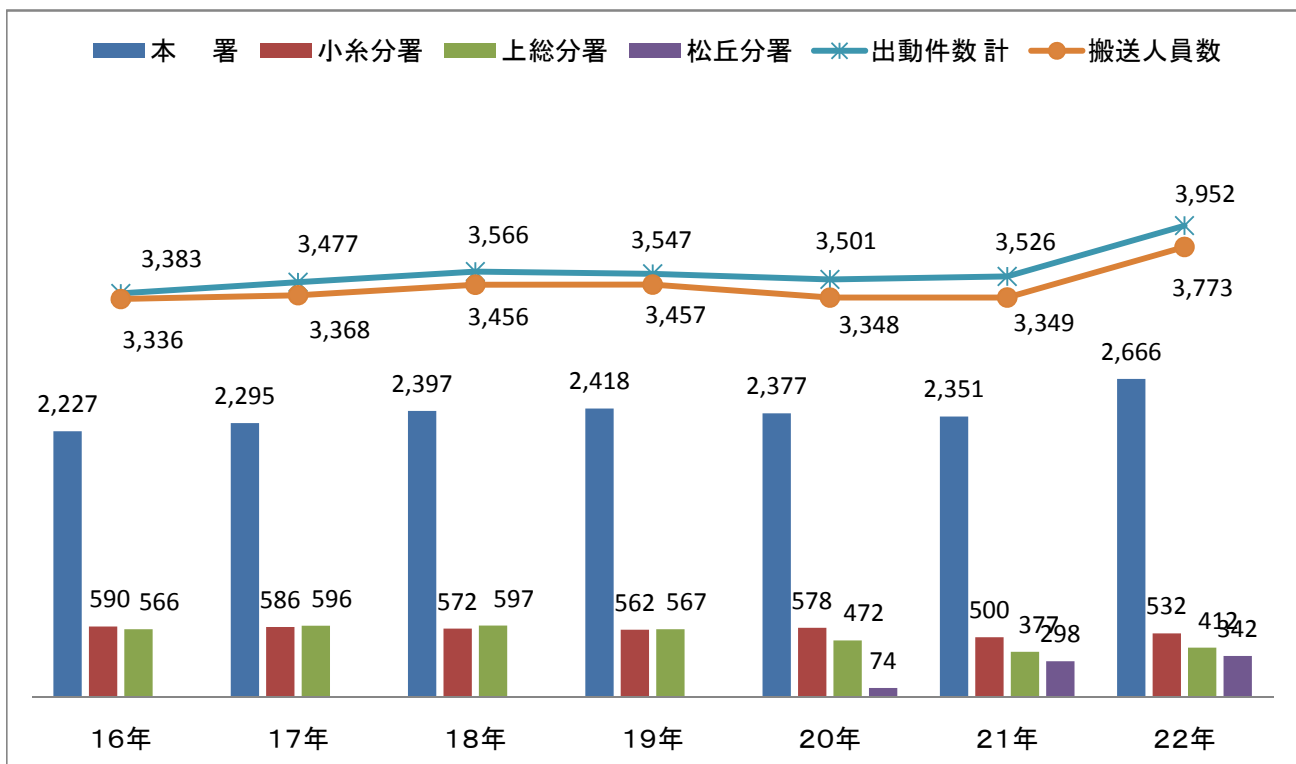
事故種別 署別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送	合計
												転院搬送	医師搬送	資器材等	その他		
本署	出動件数	17		1	338	22	14	315	25	33	1,672	226	1		2	207	2,666
	搬送人員	5			383	20	15	297	16	24	1,544	227			1		2,532
小系分署	出動件数	3			64	5	2	72	1	13	316	54			2	32	532
	搬送人員				75	5	2	70		11	300	54			2		519
上総分署	出動件数				46	6	1	68	2	2	282	5				26	412
	搬送人員				56	6	1	65	2	2	262	5					399
松丘分署	出動件数	4		2	40		1	64	2	11	199	18			1	30	342
	搬送人員	1			47		1	62	2	7	186	17					323
合計	出動件数	24		3	488	33	18	519	30	59	2,469	303	1		5	295	3,952
	搬送人員	6			561	31	19	494	20	44	2,292	303			3		3,773

署別・事故種別搬送人員



署別救急出動件数及び搬送人員の推移

年 所 属	1 6 年	1 7 年	1 8 年	1 9 年	2 0 年	2 1 年	2 2 年
本 署	2,227	2,295	2,397	2,418	2,377	2,351	2,666
小糸分署	590	586	572	562	578	500	532
上総分署	566	596	597	567	472	377	412
松丘分署					74	298	342
出動件数 計	3,383	3,477	3,566	3,547	3,501	3,526	3,952
搬送人員数	3,336	3,368	3,456	3,457	3,348	3,349	3,773



傷病程度別搬送人員

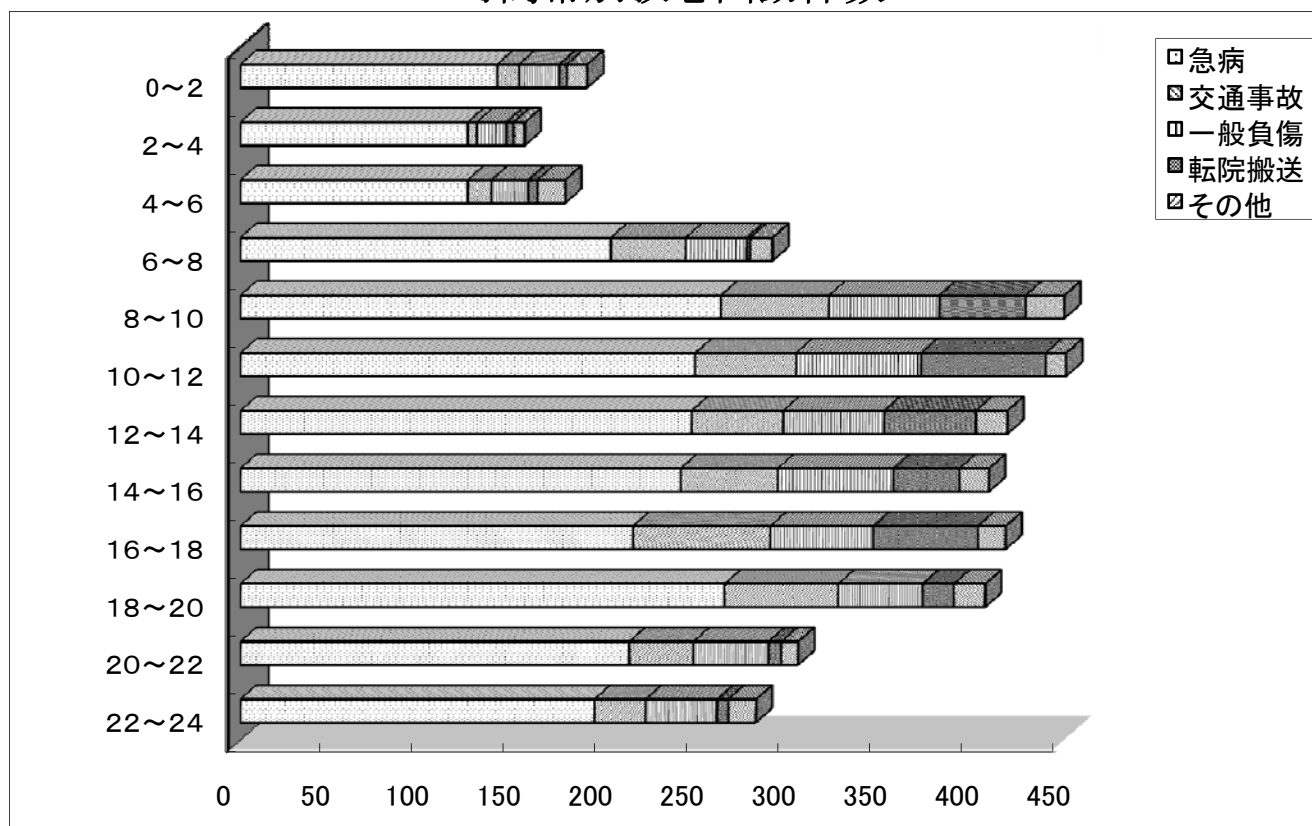
(人)

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	合 計
死 亡	1			27	44	72
重 症	1	1	2	69	124	197
中 等 症		17	32	464	772	1,285
軽 症		173	125	1,112	809	2,219
合 計	2	191	159	1,672	1,749	3,773

時間帯別救急出動件数

事故種別 時間別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
0～2	2			12			22	5	4	140	4				189
2～4	2			5			16	3	1	124	4				155
4～6	2			13	2		20	3	8	124	5				177
6～8	4			41			33	2	6	202	2				290
8～10	3			59	8	1	60	3	6	262	47				449
10～12	2			55	5	6	68		4	248	68	1		1	458
12～14	3		1	50	4	4	55	1	4	246	50				418
14～16	3		1	53	3	5	63	2	1	240	36			1	408
16～18				75	7	1	56	1	6	214	57				417
18～20	2			62	2	1	46	2	8	264	17			2	406
20～22				35			41	4	5	212	7				304
22～24	1		1	28	2		39	4	6	193	6			1	281
合 計	24		3	488	33	18	519	30	59	2,469	303	1		5	3,952

時間帯別救急出動件数



月別救急活動状況

事故種別 月 別		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				不 搬 送	合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他		
1 月	出動件数	1			38	1		39	1	7	232	25				19	363
	搬送人員				47	1		38	1	6	222	24					339
2 月	出動件数	1			32	4	3	41		5	165	19			2	25	297
	搬送人員				33	4	3	37		4	153	19					253
3 月	出動件数	3			43	3	2	34	2	4	215	24				29	359
	搬送人員				54	3	2	32	1	3	194	24					313
4 月	出動件数	2			40	3		41	2	3	195	27				20	333
	搬送人員	1			50	2		39	1	3	182	27					305
5 月	出動件数	1			41	1	3	44	2	2	188	16				23	321
	搬送人員				43	1	3	41	2	1	175	16					282
6 月	出動件数	3		1	42	2	1	48	1	10	182	18			2	27	337
	搬送人員	3			51	2	1	45		5	170	18			2		297
7 月	出動件数	2			44	6	1	39	3	1	238	28				31	393
	搬送人員				46	5	1	36	1	1	219	29					338
8 月	出動件数	2			36	1	2	61	7	6	259	27				27	428
	搬送人員	1			44	1	3	59	6	5	239	27					385
9 月	出動件数	1		1	52	2	2	37	4	5	197	28			1	27	357
	搬送人員				57	2	2	35	3	4	181	28			1		313
10 月	出動件数	3			43	4	2	44	3	3	192	31	1			20	346
	搬送人員				51	4	2	43	3	2	180	31					316
11 月	出動件数	1			37	2	2	52	2	8	193	29				24	350
	搬送人員				44	2	2	51		5	178	29					311
12 月	出動件数	4		1	40	4		39	3	5	213	31				23	363
	搬送人員	1			41	4		38	2	5	199	31					321
合 計	出動件数	24		3	488	33	18	519	30	59	2,469	303	1		5	295	3,952
	搬送人員	6			561	31	19	494	20	44	2,292	303			3		3,773

救急隊員の行った応急処置状況

(件)

区分 事故種別	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	血圧測定	血中酸	心電図	その他	合計
急病	2,348	4	7	8	75	362	145	21	8	2,174	2,231	873	1,868	7,776
交通事故	535	12	353		1	78	3	7	70	516	516	80	140	1,776
一般負傷	498	28	71		2	35	5	1	146	454	477	43	219	1,481
その他	436	6	22	1	11	160	20	3	30	408	411	188	297	1,557
合計	3,817	50	453	9	89	635	173	32	254	3,552	3,635	1,184	2,524	12,590

※ 一人の傷病者に2項目以上の応急処置を行った場合もあり、対象人員数と応急処置数は一致しない。

救急救命士の行った 救急救命処置内容

(件)

区分	対象人員	除細動	気道確保	静脈確保	薬剤投与	合計
急病	66	15	56	36	10	117
交通事故	1	0	1	0	0	1
一般負傷	4	1	2	2	1	6
その他	8	0	6	6	1	13
合計	79	16	65	44	12	137

救急資格者数

平成23年4月1日現在 (人)

救命士	標準課程	Ⅱ課程	Ⅰ課程	合計
30	46	27	5	108

救急救命士の病院研修

(人)

区分	回数	研修人員
救急救命養成所入所前研修	0	0
救急救命士就業前研修	2	4
救急救命士就業後研修	1	1

※ 研修場所は君津中央病院

応急手当の普及啓発実施状況

1 普通救命講習

月 別	講 習 回 数	受 講 人 員	備 考
1 月	2	28	
2 月	1	44	
3 月	1	39	
4 月	3	61	
5 月	3	82	
6 月	9	223	
7 月	11	173	
8 月	9	152	
9 月	2	37	
10 月	5	97	
11 月	2	47	
12 月	2	25	
合 計	50	1,008	
総 合 計	571	10,303	

※普通救命講習とは、一般市民及び事業所を対象に行う講習時間3時間の講習で、受講者には「普通救命講習修了証」が交付されます。(再講習受講者含む)

2 上級救命講習

講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 の 内 容
1	19	心肺蘇生法、AED、止血法、傷病者管理法等の8時間の講習

3 その他の救急講習

講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 の 内 容
22	658	心肺蘇生法及び三角巾を使用して応急処置等の講習

救急資器材保有状況

1 配置別救急資器材

平成23年4月1日現在

区分	所属					区分	所属				
	本署	上総	小糸	松丘	合計		本署	上総	小糸	松丘	合計
輸液ポンプ	3	1	1		5 基	パルスオキシメーター	3	3	1	1	8 基
点滴スタンド	3	1	1	1	6 本	自動式心マッサージ器	2	2	1		5 器
半自動式除細動器	3	1	1	1	6 基	蘇生用背板	3	1	1		5 個
携帯電話	2	1	1	1	5 基	イーバック+チェアー	1				1 基
ファックス	3	1	1		5 基	レスキューシーザー	3	2	1		6 個
衛星電話	2	1	1		4 基	頸部固定具	18	8	3	14	43 個
心電図電送装置	1	1	1		3 基	血圧計	5	2	2	2	11 個
ショックパンツ	2	1	1		4 式	聴診器	5	3	1	2	11 個
バキュームスプリント	2	1	1		4 基	救急分娩セット	2	2	1	1	6 組
携帯用ECGモニター	3	1	1		5 基	経鼻エアウェイ	3	1	1	1	6 式
人工酸素蘇生器	5	1	2		8 基	経口エアウェイ	3	1	1	1	6 式
食道閉鎖式エアウェイ	2	5	1	1	9 式	ベンチュリーマスク	5	3	3		11 個
輸液セット	3	2	1	1	7 式	手動式人工呼吸器	3	1	1	1	6 器
パラメディックケース	3	1	1	1	6 個	自動式吸引器	5	1	1	1	8 器
救急バッグ	3	1	1	1	6 個	マギール鉗子	4	8	1	2	15 本
心電計（多機能型）	3	1	1	1	6 基	喉頭鏡	3	3	1	2	9 組
体温計（鼓膜型含む）	6	4	2	2	14 個	シーネ（四肢用）	7	4	6	6	23 本
検眼ライト	3	2	1	2	8 本	レスキューセット一式	1	1	1	1	4 式
在宅療法処置セット	3	1	1		5 組	リングカッター	1	1	1	1	4 基
メインストレッチャー	3	1	1	1	6 基	スクープストレッチャー	3	1	1	1	6 基
布担架	4	3	1	2	10 枚	屈折式担架	4	1	1		6 基
レスキューコアマット	2	1	1		4 枚	蓄圧式噴霧消毒器	1	1	1		3 器
ストレッチャー雨覆い	2	1	1	1	5 枚	ホルマリン瓦斯発生消毒機	1		1		2 機
速乾性手指乾燥機	1				1 基	E O G滅菌器	1	1			2 器
自動手指消毒器	2	2	1		5 器	高圧蒸気滅菌器	1	1	1	1	4 器
高度訓練用人形	1			1	2 体	卓上型インパルスシーラー	1	1	1	1	4 機
心肺蘇生成人訓練用人形	3	1	1	1	6 体	バッテリーチャージャー	1	1		1	3 基
心肺蘇生小児訓練用人形	1				1 体	スチール製戸棚	1	1	1	1	4 個
心肺蘇生新生児訓練用人形	1				1 体	医療用酸素ボンベ	58	5	5	6	74 本

2 特殊な救急事故用備蓄資器材

平成23年4月1日現在

品名	数量	品名	数量
応急救護所用テント	4基	消毒用洗面器	4台
災害用担架	12基	止血帯	4本
災害用毛布	30枚	ポリネック（大中小）	10個
救急シート	20枚	呼気吹き込み器	20個
三角巾	126本	トリアージタグ	150枚
救急包帯	27巻	ポアテープ	38個
滅菌ガーゼ	220枚	レスキューザガー（はさみ）	4個
エタノール（500ml）	12本	ビニール袋（大小）	50枚
ヒビテン（500ml）	5本	冷却剤	30個
ディスポグローブ	450枚	災害用酸素吸入装置	2基
副子（大中小）	25本	救急ケース	4個
防水シート	4枚	ガーゼ	30本

救急隊の平均現着時間及び距離

署別	件数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本署	2,666	7分28秒	2.86km
小糸	532	9分39秒	5.77km
上総	412	8分12秒	3.91km
松丘	342	11分22秒	6.05km
合計	3,952	8分10秒	3.64km

※2006年1月からウツタイン様式に伴い、覚知時刻を指令時刻から着信応答時刻に変更があったもの。

救 助



月 別 救 助 出 動 状 況

(件)

種別		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	建物			2		1	1	1	1	1	2	1	3	13
	建物以外			1			1		2	1			1	6
交通事故		3	2	1	3	3	1	3	1	6	2	3	4	32
水難事故				1						1			1	3
風水害等自然災害														
機械による事故								1		1				2
建物等による事故			1											1
ガス及び酸欠事故						1								1
その他の事故		2	3	8	2	3	3	1	2	4	6		4	38
合計		5	6	13	5	8	6	6	6	14	10	4	13	96

救 助 隊 員 と し て の 資 格 等

平成23年4月1日 現在

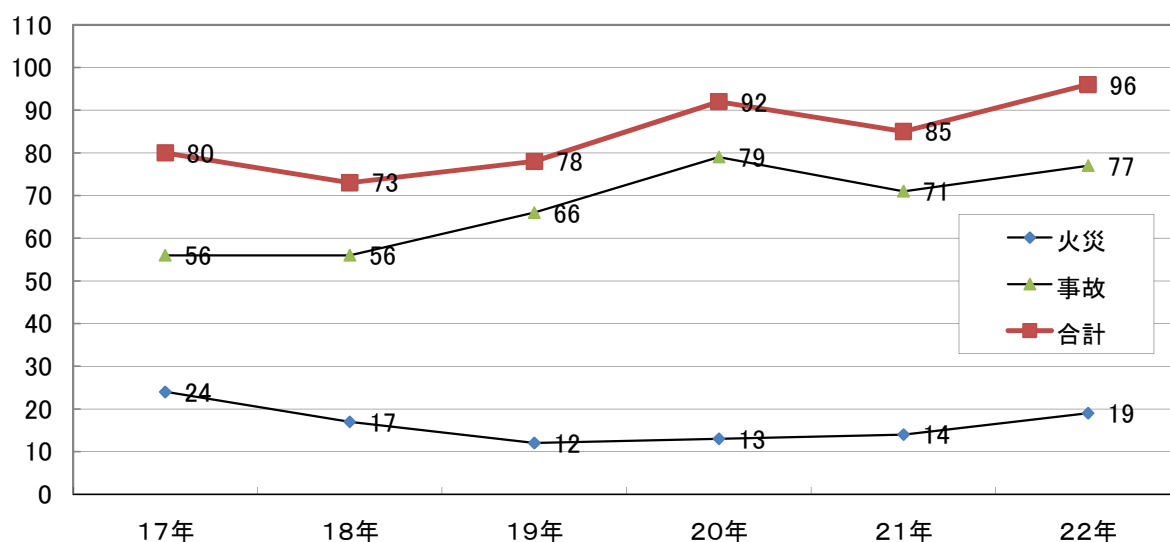
資 格 等	全 職 員 中	救 助 隊 員 中
救助科を終了した者	38名	7名
特殊災害科を終了した者	2名	0名
梯子自動車等講習修了者	27名	6名
高圧ガス製造保安責任者免状	8名	0名
潜水士免許取得者	33名	10名
ダイビング講習受講者	25名	6名
中級ダイビング講習受講者	5名	1名
ドライスーツ講習受講者	10名	1名
小型移動式クレーン講習	27名	8名
玉掛け作業講習	23名	4名
ガス溶接技能講習	9名	1名
小型船舶操縦士免許	18名	4名

救助活動状況の推移

(件・人)

年	活動状況	火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	機 よ 械 る 等 事 に 故	建 よ る 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	そ の 事 他 故	計
		建 物	建 物 以 外								
平成 17 年	出動件数	16	8	31	3	1	3	1		17	80
	活動件数	1		15			3			12	31
	救出人員			19			3			12	34
平成 18 年	出動件数	16	1	31	1	4	2	2		16	73
	活動件数			19	1	4		1		6	31
	救出人員			25	1	3		1		10	40
平成 19 年	出動件数	8	4	27		2		2		35	78
	活動件数			10			1	1		5	17
	救出人員			14			1	1		6	22
平成 20 年	出動件数	12	1	37	5		2	1	1	33	92
	活動件数	5		28	4		1			25	63
	救出人員	2		33	4		1			21	61
平成 21 年	出 動 件 数	12	2	29	1	1	1			39	85
	活 動 件 数	6		29	1		1			24	61
	救 出 人 員	1		37	1		1			24	64
平成 22 年	出 動 件 数	13	6	32	3		2	1	1	38	96
	活 動 件 数	13	5	24	2		2	1	1	34	82
	救 出 人 員	5	2	40	1		2	1	1	30	82

救助出動件数の推移



救助用資器材の整備状況

品名	数量	品名	数量
鍵付き梯子	2 梯	防塵マスク	19 器
三連梯子	2 梯	送排風機	1 機
金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	1 梯	耐電手袋	7 双
空気式救助マット	1 組	耐電衣	6 着
救命索発射銃	2 丁	耐電ズボン	6 着
サーバイバーリング又は救助用縛帯	8 帯	耐電長靴	6 足
可搬式ウィンチ	4 機	防塵メガネ	14 個
マンホール救助器具	1 器	携帯警報機	5 機
マット型空気ジャッキ	1 組	防毒マスク	5 器
大型油圧スプレッダー	2 機	放射線防護服	2 着
チェーンブロック	1 器	潜水器具	8 器
油圧切断機	1 機	救命胴衣	14 着
エンジンカッター	1 機	水中投光器	1 器
ガス溶断機	1 機	救命浮環	8 器
チェーンソー	1 機	救命ボート	1 隻
鉄線カッター	4 器	船外機	1 機
空気鋸	1 機	水中スクーター	1 機
大型油圧切断機	3 機	水中無線機	1 機
空気切断機	1 組	水中時計	5 個
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1 機	バスケット型担架	1 器
万能斧	3 丁	簡易画像探索機	1 機
ハンマー	1 丁	投光器	1 器
携帯用コンクリート破壊器具	1 器	携帯投光器	4 器
削岩機	1 機	携帯拡声器	5 器
ハンマードリル	1 機	携帯無線機	5 機
可燃性ガス・有毒ガス・酸素濃度測定器	1 器	応急処置用セット	1 組
放射線測定器	1 器	車両移動器具	1 器
空気呼吸器	10 器	緩降機	2 機
酸素呼吸器	2 器	ロープ登降機	1 機
簡易呼吸器	6 器	発電機	3 機
化学防護服	4 着	有毒ガス測定器	1 式
除染シャワー	1 式	生物剤検知器	1 式
除染散布器	1 器	空気補充用ボンベ	4 本

各種訓練実施状況

救助隊員として必要な技術、体力、気力を養成するために年間を通じて各種訓練を実施している。

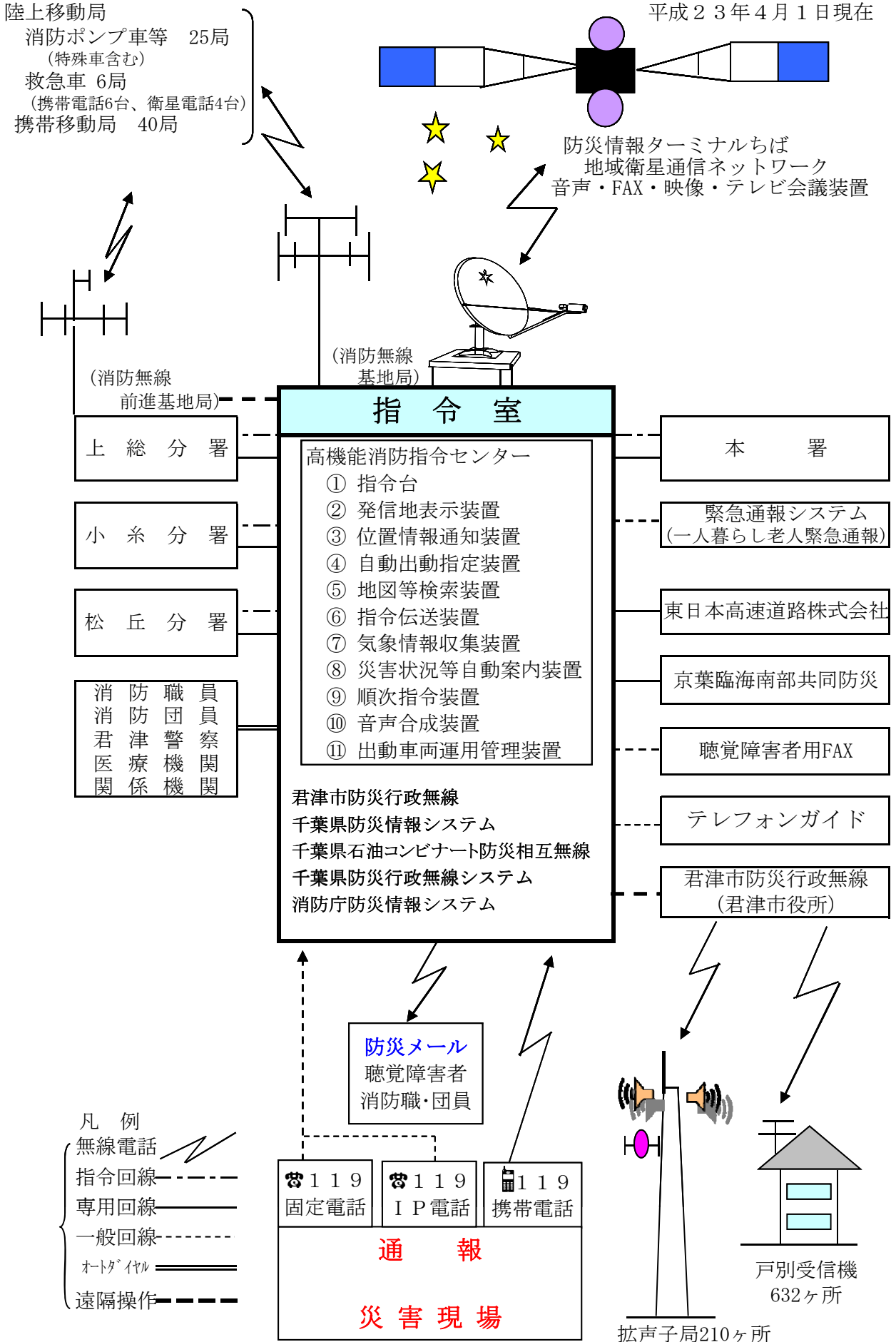
訓練の種類別	訓練実施回数	訓練場所等
総合防災訓練等	3	警察合同・九都縣市・貞元防災訓練
水難救助訓練	4	千葉県消防学校・郡ダム
体力錬成訓練	46	} 消防署訓練塔
ロープ基本・応用訓練	153	
検索・救助訓練	21	
各種救助器具取扱訓練	47	
各種救助事象想定訓練	160	
合 計	434	

通信指令



消防通信施設系統図

平成23年4月1日現在



消防用無線局配置状況

きみつしょうぼう 基地局・前進基地局（2局・10W）
市内共通波（150.75MHz）救急波（複信・送信142.08MHz 受信146.08MHz）
県内共通波（152.81MHz）全国共通波1・2・3（150.73MHz・148.75MHz・154.15MHz）

陸上移動局（車載用）無線機 10W・31台
陸上移動局（携帯用）無線機 1W・23台、5W・17台

【 移動局無線機一覧・AVM装着状況 】

番号	識別信号	積載車両名	配置場所	空中線電	周波数	※AVM装着
1	きみつしれい1	消防長車	総務課	10W	市・県・全1	
2	きみつしれい2	指揮車	本署	10W	市・県・全1-3	○
3	きみつれんらく1	連絡1号車	総務課	10W	市・県・全1	
4	きみつれんらく2	連絡2号車	総務課	10W	市・県・全1	
5	きみつれんらく3	連絡3号車	本署	10W	市・県・全1-3	
6	きみつれんらく4	連絡4号車	松丘	10W	市・県・全1-3	
7	きみつささつ1	査察1号車	予防課	10W	市・県	
8	きみつささつ2	査察2号車	予防課	10W	市・県・全1	
9	きみつこうほう1	広報車	予防課	10W	市・県・全1-3	
10	きみつこうほう2	人員搬送車	総務課	10W	市・県	
11	きみつ1	普通1号車	本署	10W	市・県・全1-3	○
12	きみつ2	普通2号車	上総	10W	市・県・全1-3	○
13	きみつ3	普通3号車	小糸	10W	市・県・全1	○
14	きみつ4	普通4号車	本署	10W	市・県・全1-3	○
15	きみつ5	資機材搬送車	総務課	10W	市・県・全1-3	
16	きみつ6	普通6号車	本署	10W	市・県・全1-3	
17	きみつ7	普通7号車	松丘	10W	市・県・全1-3	○
18	きみつ8	普通8号車	松丘	10W	市・県・全1-3	○
19	きみつかがく1	化学1号車	本署	10W	市・県・全1	○
20	きみつかがく2	泡原液搬送車	本署	10W	市・県・全1	○
21	きみつはしご1	梯子車	本署	10W	市・県・全1	○
22	きみつはしご2	高所放水車	本署	10W	市・県・全1	○
23	きみつきゅうじょ1	救助工作車	本署	10W	市・県・全1-3	○
24	きみつせきさい1	積載1号車	上総	10W	市・県	○
25	きみつせきさい2	積載2号車	小糸	10W	市・県・全1	○
26	きゅうきゅうきみつ1	高救急1号車	松丘	10W	市・県・全1-3・救	○
27	きゅうきゅうきみつ2	高救急2号車	本署	10W	市・県・全1-3・救	○
28	きゅうきゅうきみつ3	高救急3号車	小糸	10W	市・県・全1-3・救	○
29	きゅうきゅうきみつ4	高救急4号車	上総	10W	市・県・全1-3・救	○
30	きゅうきゅうきみつ5	高救急5号車	本署	10W	市・県・全1-3・救	○
31	きゅうきゅうきみつ6	高救急6号車	本署	10W	市・県・全1-3・救	○

※AVM(車両端末運用装置)を消防車に装着し指令台の画面に消防車の位置を表示、運用管理しています。

覚知別受付状況

(件)

受付状況 受付方法		災害受付						その他の受付						合計
		火災	救急	救助	警戒	偵察	調査	案内	悪戯	誤報	同報	試験	その他	
119番	一般	11	1,352	12	7	9	1	242	80	26	71	310	323	2,444
	携帯	17	987	21	7	13	4	509	32	42	117	109	528	2,386
	IP	8	743	5	7	8	2	253	10	12	54	125	165	1,392
加入電話		8	673	11	26	14	11	1,860	0	0	0	0	1	2,604
駆け付け		0	53	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	54
その他		3	71	3	54	0	2	0	0	0	0	0	0	133
合計		47	3,879	52	101	44	21	2,864	122	80	242	544	1,017	9,013

※ 受付方法の「その他」は、自己覚知・消防無線・ホットライン等が含まれている。

※ その他の受付の「その他」は、119番受付訓練や各種出動訓練等が含まれている。

月別受付状況

(件)

事案 月	災害受付						その他の受付						月計
	火災	救急	救助	警戒	偵察	調査	案内	悪戯	誤報	同報	試験	その他	
1月	5	340	4	4	0	4	335	6	8	9	48	74	837
2月	1	269	5	2	1	3	183	3	1	21	36	63	588
3月	5	325	5	7	3	4	218	10	2	24	90	68	761
4月	1	310	2	7	4	3	206	7	13	15	69	81	718
5月	4	294	4	4	4	1	325	7	5	37	80	71	836
6月	2	304	2	4	5	0	186	19	4	21	49	94	690
7月	4	357	5	10	3	0	267	5	8	13	50	98	820
8月	7	394	3	9	7	1	259	5	6	14	23	113	841
9月	7	316	9	19	8	2	190	6	8	20	34	111	730
10月	4	320	3	12	3	1	172	2	4	32	21	75	649
11月	2	321	3	14	1	2	210	50	11	20	20	75	729
12月	5	329	7	9	5	0	313	2	10	16	24	94	814
合計	47	3,879	52	101	44	21	2,864	122	80	242	544	1,017	9,013

テレフォンガイド利用状況

(件)

区分 月別	災害		気象		広報		月計	
	件数	利用件数	件数	利用件数	件数	利用件数	件数	利用件数
1月	52	1,003	0	0	20	708	72	1,711
2月	34	848	3	362	8	172	45	1,382
3月	49	1,760	2	94	12	463	63	2,317
4月	35	862	2	16	1	37	38	915
5月	36	1,167	0	0	4	110	40	1,277
6月	39	992	4	82	7	151	50	1,225
7月	48	1,237	4	65	34	289	86	1,591
8月	54	1,395	0	0	4	59	58	1,454
9月	59	2,045	5	133	15	285	79	2,463
10月	48	1,442	4	101	19	627	71	2,170
11月	46	1,223	2	36	7	164	55	1,423
12月	58	2,081	0	0	4	136	62	2,217
合計	558	16,055	26	889	135	3,201	719	20,145

気象警報・注意報発表等状況

(回)

種別		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災警報														
気象警報	暴風			1	1						2			4
	大雨						1			2	2	1		6
	波浪			1	1						1			3
	洪水						1			2	2	1		6
	暴風雪													
気象注意報	強風	9	7	13	10	5	5	7	2	4	7	6	10	85
	波浪	8	7	13	10	5	5	7	2	4	6	6	10	83
	大雨		1	2	2		2	6	1	6	9	2	2	33
	大雪													
	雷	3	3	6	4	8	9	20	4	7	10	4	7	85
	乾燥	5	1	2		2						2	5	17
	洪水		1	2	2		2	6	1	6	7	2	2	31
	その他		4	3	11	1	6	9	3	4	6	5	4	56
合計		25	24	43	41	21	31	55	13	35	52	29	40	409

君津市防災行政無線運用状況（消防本部操作分）

(回)

内容		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防情報		10	2	11	2	6	2	6	14	14	8	4	10	89
気象情報				1						4	4	2		11
地震情報			3											3
公害情報								2						2
その他		14	7	12		4	6	25	1	14	19	4	4	110
合計		24	12	24	2	10	8	33	15	32	31	10	14	215

天気日・降雨日数と降雨量の推移

平成(日数) 天気	13年 (365)	14年 (365)	15年 (365)	16年 (366)	17年 (365)	18年 (365)	19年 (365)	20年 (366)	21年 (365)	22年 (365)	平均
快晴	48	16	15	10	5	8	21	16	1	4	14
晴	165	179	165	199	194	160	182	188	183	194	181
曇	111	123	137	114	134	143	124	110	138	100	123
雨	40	47	47	41	31	53	38	50	42	66	46
雪	1	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1
その他	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0
降雨日数	106	123	136	111	102	118	109	119	116	66	111
降雨量(mm)	1,476.5	1,471.0	1,828.5	1,843.0	1,319.5	1,794.5	1,326.5	1,588.0	1,740.0	1,665.5	1,605.3

気象状況

区分 月	気温℃			平均湿度 %	平均風速 m/s	平均風向	降雨量	天気日数						火災警報
	最高	最低	平均					快晴	晴	曇	雨	雪	その他	
1月	18.0	-2.5	6.0	62.5	2.8	南東	18.0	0	26	4	1	0	0	0
2月	20.8	-3.2	6.1	75.0	3.0	北東	147.0	0	15	11	1	1	0	0
3月	22.1	0.0	9.0	71.7	3.9	北東	191.0	0	14	10	7	0	0	0
4月	25.4	2.3	12.2	73.1	3.6	南西	186.5	0	9	5	16	0	0	0
5月	29.3	8.7	18.3	68.7	3.5	南西	74.0	0	16	1	14	0	0	0
6月	32.7	10.1	22.5	76.0	3.7	南南西	166.5	0	11	13	6	0	0	0
7月	35.5	21.9	27.2	75.5	4.3	南西	84.5	0	19	9	3	0	0	0
8月	37.7	23.1	28.5	73.1	3.3	南西	23.0	1	20	9	1	0	0	0
9月	37.0	12.8	24.5	75.0	3.0	北	284.0	0	17	8	5	0	0	0
10月	28.6	9.7	18.3	78.4	2.5	北北東	260.5	0	7	15	9	0	0	0
11月	21.8	3.4	12.6	71.8	2.4	南東	119.5	0	22	6	2	0	0	0
12月	22.1	-1.3	9.2	66.8	3.0	南東	111.0	3	18	9	1	0	0	0
計							1,665.5	4	194	100	66	1	0	0
平均	27.6	7.1	16.2	72.3	3.3									

※ 天気日数は8時30分現在の天気を集計したもの。

